



2011年合格目標

# 中小企業診断士

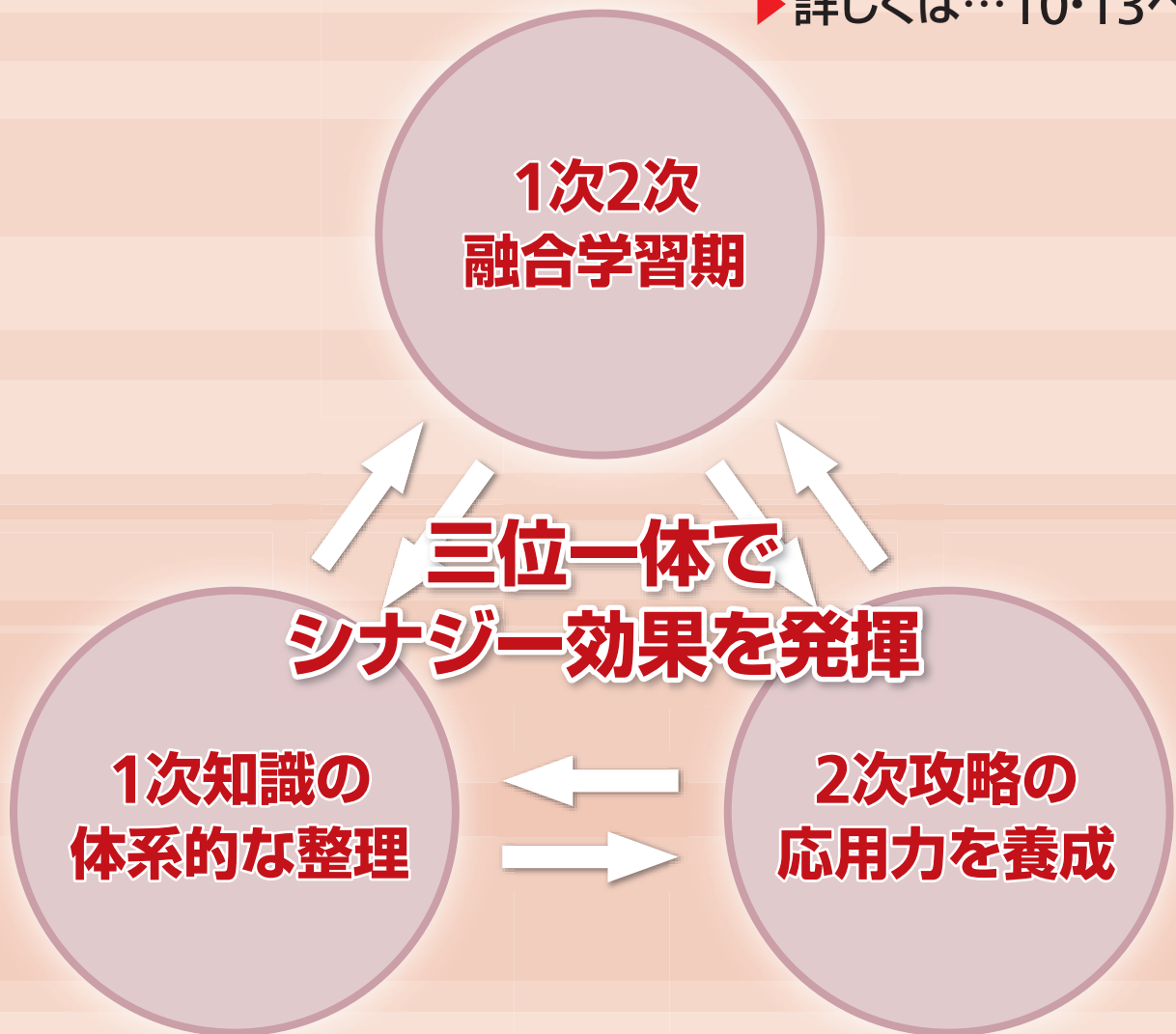
1次2次完全ストレート合格コース

2010年10月31日まで早期割引価格にて受付中!

**2011年1次2次ストレート合格の秘訣**

1次試験は通過点、ストレート合格のカギは『2次試験対策』

▶詳しくは…10・13ページ



LEC 東京リーガルマインド

LEC コールセンター ☎ 0120-35-5005

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 ◆月～金 9:30～20:00 / 土・日・祝 9:30～17:00 ●携帯・PHSからは03-5913-6001  
この広告物は、発行日現在のもので、事前の予告なしに変更する場合があります。予めご了承ください。発行日：2010年6月1日 / 有効期限：2011年10月31日

[www.lec-jp.com/](http://www.lec-jp.com/)

LECモバイル [www.lec-jp.com/i/](http://www.lec-jp.com/i/)

(iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応)

NV10005

# INTERVIEW

企業内診断士インタビュー 先駆者が語る中小企業診断士の実像と魅力

▶ 実務家が語る診断士の世界



仙田 恭一 さん

中小企業診断士  
製造業(30歳代)

飯崎 充 さん

中小企業診断士  
流通業(50歳代)

大野 順弘 さん

中小企業診断士  
サービス業(40歳代)

## ◆中小企業診断士資格取得のきっかけは?

<飯崎>当時は総合商社に勤めており、海外駐在から帰国した時、大手でも希望退職を募るなど、世の中が騒然としていまして、**会社を出た時にも通用するスキルを身に付けたい**と考えたのが1つの理由です。2つ目は、海外駐在から戻った後、企画部門に回され、会計系のコンサルタントを動かす立場になり、この方々が技術を持っているなど感じ、**動かす立場もこういう方面を理解したほうが良いだろう**、と思ったことが資格取得のきっかけでした。

<大野>前の会社に入ってからすぐにブラザ合意があり、円高が始まる。さすがに会社がどうなるか、日本経済がどうなるかと不安に感じ、資格を取らなくてはいけないと思い、**自分に合っているのが「経営」だった**。そこで診断士の勉強を始め、1次試験に合格。パブルになると転職市場ができあがってくるので、そのタイミングで転職し、今の会社に入ってから2次試験に合格。会社に入ってからすぐにコンサルティング部門が立ち上がり、運良く最初から携わることができた。それがきっかけですね。

<仙田>製造業の会社で営業をしていたが、経営企画部門に移った。自分が戦略を立てたりする為に、また各部門の理解を得る為に総合的な知識が必要であったり、**現場の状況を共感できるようにする為**、知識を補充していくというところから診断士の学習に入っていました。

## ◆中小企業診断士の資格を取得することで、仕事面でどのような変化がありましたか?

<飯崎>診断士の資格を取得したからといって、こんな仕事をしなさい、というのはいなかったですね。でも、診断士の勉強をして、**経営も学問的なんだと初めて気づきました**。

当時所属していたのは経営企画部門でしたが、それ以前は各々所属する部署、営業の部隊そこだけのことしか考えてませんでした。しかし、経営企画部門に回されたことに加え、診断士を取得したことで会社全体の視点を常に意識するようになり、稟議1つ通すだけでも、会社全体としてどうなんだろう、ある営業部門はこう言っているけど会社のリスクバランスを考えた上でどうなんだろう、というのを常に考えるようになり、視野が広がりましたね。

<大野>企業の調査・分析は当然ですし、証券系に勤めているので、株式とも

関連が深く、資本政策とか、コーポレートファイナンスみたいな世界の中、そういったところと直結している中で企業を見ていく、また経営診断やコンサルティング業務もやってきた。特に、企業価値の評価を長年やってきて「会社のM&Aを実際にやってみたい」と思うようになり、関連会社に投資ファンドがあり、そこに向向した。投資ファンドでは、投資先の取締役として入らせてもらい、**経営の全般に携わることができた**。以前から企業経営をやりたいだったので、それを実現できたのは診断士の知識があったからかなあと思う。マーケティングもわかれば財務、人事、ITもわかる、中期経営計画そのものも作れる。実際の経営現場では、マネジメントに関するあらゆる知識が必要であり、診断士の資格を持っていたことから、そのような機会を与えてもらうことができたのかなと思っています。

<仙田>誰と話しても、社長や関連会社と話していても診断士の知識があれば、まったく知らないこと、わからないことはない。経営・労務・財務のことにしても、言っていることがわかる。バックボーンに診断士の知識があるから、どこに行っても**自信を持ってアクションが起こせるようになった**。

## ◆診断士の学習内容が今の仕事でどのように役立っているか?

<飯崎>診断士を取得してから偶然なのかそれ以降は転職してもずっと管理畑。**直接的に役立ったのは財務会計**。M&Aに関わったので財務会計は必須。企業評価、企業分析、売りたい企業をそれらしく見せる資料作り。それ以外ではリーガル関係。会社を作ったり、清算したり、再編したり、合併契約書を作る、こういった時に非常に役に立ちました。管理方面では診断士の知識は非常に役立つと思います。

<大野>そこは同感。あとは2次試験の応用力かな。**考え抜く力が実務で役立つ**。SWOT分析とか戦略立案フロー、そういった思考プロセスそのもの(=基本)を頭に入れておきながら、生の会社を扱う。

<仙田>製造業なので、生産管理の概念で、部署でどういうふうなムダを無くしていくか、という**問題提起をするだけで現場が考えてくれるようになった**。

## ◆企業に籍を置きながら診断士としてどのように活動されているか?

<飯崎>企業内診断士である為、診断士としては業務時間外や休日のみ活動。診断士としては、ほとんど稼いでいません。活動としては、協会の中で支

会活動、研究会活動であり、支部のイベントの運営企画が主たる活動。ただし、更新の問題があるので、顧問先は持っています。**あくまで本業中心で、余った時間に診断士の活動をしているということです。**顧問先は、人脈で見つけました。

<大野>仕事自体がコンサルティングファームなので無理して活動する必要がない。どんな事があるかわからないから、会社から放り出されて独立を余議なくする事になった場合のことも考え、独立できるだけの、**きちとした知識と経験を持っていないといけないという気持ちで実務に携わっている。**

<仙田>朝早くや休日を中心に活動。今、働いている会社も副業禁止の規定がある。会社に診断士を取得したこと、そして診断士の資格を更新する為には実務をこなさなくてはいけないことを伝え、資格を活かして、スキルアップし、会社の業務に活かす為にとったので、常に刃を研いでおきたい。結果として報酬が付いてしまうケースがある、と会社に言ったところ、検討してくれて税金の納付とかをし、業務に支障がない限りという条件で認めてくれた。

◆**勉強する時間のやりくりやご家族の理解など、どのような苦労があり、それをどうやって克服したか?**

<飯崎>勉強したのが勤めていた総合商社が再編の真っただ中でサラリーマン生活の中で一番忙しい時期でした。会社再編全体の事務局の一員になってしまったため、秘密の業務で連日深夜帰り、その一番忙しい時期に一番勉強できた。会社がどうなるかわからない、という**背水の陣というのがあったから勉強のモチベーションがあがった。**忙しいから勉強できないというのはウソ!と思ってしまうですね。少なくとも寝る前に30分は何かしらやろうと思って取り組みました。家族のことなんて構ってられない(笑)。家内には何か一人でプロジェクトXをやっていると思われていたようです。

<大野>**やはり家族の理解が必要。**その当時、結婚しており、自分は診断士を取るから、君は簿記3級、2級を取れ、と。そしたら取ってくれたが、診断士のほうはもっと時間がかかる。だから宅建も取ってくれと言ひ(笑)。2人で勉強すれば不満はないじゃないですか(笑)。

<仙田>必死にやったわけではない。仕事が忙しく、スクールに通っている日くらいしか勉強しなかった。そのかわり、スクールには必ず出て、**わからない事はその日に解決するようにしていた。**一般的にスクールに必ず出るのは難しいかもしれないけど、業務上、経営企画部であった為、突発的にトラブルでお客様に巻き込まれるということは少なく、あらかじめ周囲にもスクールの日は伝えていた。自分は、「学より教えた方が覚える」性格だったため、周りの人に話したり、質問したりして覚えてきた。

◆**学習のコツは?**

<仙田>**人を巻き込んで、自分に負担にならないようにしたことかな。**

<大野>社会人は時間の制約がある。だから本当は学生に受けて欲しい。社会人は、時間の成約がありながらも取らなくてはならないという気持ちから、集中力が生まれる。

<飯崎>**背水の陣**かな(笑)。絶対取るんだ、という意識付け。社会人は、自分の業務に結びつけながら学習するようにすれば、モチベーションアップに繋がるんじゃないでしょうか。

◆**今後、中小企業診断士が求められる機会は?**

<飯崎>**診断士の名前が役に立つのは、金融とコンサルタント業界**かな。金融業界では診断士の資格は推奨されているから、こちらが持っているとい目置かれます。

<大野>**地方や中小企業の再生の仕事が増えてくると思う。**そういう中で診断士は求められてくる。

<仙田>**営業職こそ取って貰いたい資格。**相手の置かれている現状に共感して、相手が聴いて貰いたいと思ってもらうこと、それってイコール営業。相手が求めているものがわかる。だから営業の人こそ取得して欲しい。

◆**中小企業診断士としての夢はありますか?**

<飯崎>資格を取得する時から独立しようという意欲は強くありませんでした。**普遍的に通用して、かつどこからも評価される知識を身につけたいと思った**だけなので独立は考えませんでした。

商社から移った以前の会社ではコンサルティング業務をやりましたが、コンサルタントは人ごとかなと思ってしまいました。というのと呼ばれた時しか出て行けないので、自分の仕事だと思って取り組めない。第三者の立場としてコンサルティングするよりも、むしろ自分の業務として、経営に携わるといっつもりで取り組んだほうが良いのではないかと思いました。独立するよりも、今いる会社で経営者の立場に立って物事を考え会社を良くするという道があって良いでしょう。

<大野>ベンチャー企業の経営に関わってきた。そういった意味ではベンチャー企業の上場に携わってみたいと思っていたが、厳しい時代になり折れた。今は**再生案件に携わってみたい。**今の仕事の延長として考えており、独立としては考えてはいない。

<仙田>自分は経営者人材というよりは、サポートするのが合っている性格であり、いろんな人を巻き込みながら仕組みを作って成果を出していく、というのに対しては自分を活かせる。参謀人材的なところを目指し、**社会に貢献していきたい**と考えている。

◆**中小企業診断士を目指す人へのメッセージ**

<飯崎>中小企業診断士は企業内で活かせる資格です。**自分も生きて企業も生きて**ということの、1つのきっかけとなるのが診断士の資格。診断士が増えれば日本の経営も変わると思って勉強に励んでもらいたいですね。

<大野>学生の時に勉強しなかったなあという人が社会人になってから確固たるもの、勉強してきたものを集大成として診断士を取る。それは自信に繋がる。資格という武器ができることで自信が生まれ、言動とか立ち居振舞いに表れる。

また、**社会人になってから友人ができる**とは思わなかった。これは自分にとって驚き。受験生の時の友人、取得してから研究会の友人。会社とは違う自分のネットワークができるありがたさ、これは定年後も続くと考えると人生長いですから、会社とは違うもの、そういう世界があっても良い。

<仙田>大野先生がおっしゃる通り。やはり**人脈や人との出会い**が診断士を取って良かったと思う。30代という自分の世代でなかなか挨拶があってもお話をきけないような人が聞いてくれる。ある意味、対等の立場で生の声を聞けるし、自分の声に対して色々な意見を言って頂けるという機会は絶対に他にはない。学生や20代の方で目指す方も出てきておりますが、是非とも若い段階で資格を取得されて、自分の上司より更に上の人達と自由に意見交換できる場にエントリーして欲しい。出会いは、お金を払って手に入るものではないけれど、資格取得過程で手に入る、これは他にはない、お買い得な資格かと思う。ぜひ、頑張ってください。



※岡田 皓三 先生(左から3人目)

#### 中小企業診断士実務家講演会

#### 「中小企業診断士の実務と魅力」

講演者:岡田経営研究所代表 中小企業診断士

岡田 皓三 氏

日 時:2010年8月22日(日) 11:00~12:30

場 所:LEC池袋本校

#### 中小企業診断士資格説明会 同日開催!

#### 「LECが提案する秋から始める方の1次試験突破法」 ~ムリなくムダなく「合格基準=総点数の6割」を目指そう!~

講演者:LEC専任講師

金城 順之介 氏

日 時:2010年8月22日(日) 13:30~15:00

場 所:LEC池袋本校

# APPEAL

中小企業診断士の魅力① 経営や業務のコンサルタントとして認められる唯一の国家資格

▶あらゆるステージで必ず役立つ!

## 診断士の学習をするだけで こんなに変わります!



**ビジネスで役立つ  
知識とスキルが身につきます**

総合的に経営を分析し改善提案を行う中小企業診断士の学習にビジネスパーソンとして無駄な知識は1つもありません。中小企業診断士は、企業の戦略策定、財務分析、マーケティングに関する知識だけでなくプレゼンテーション能力、コーチングやカウンセリング能力も身に付けているので**様々なビジネスの場で活躍できる**のです。

**マネジメント能力が  
つきます**

中小企業診断士は、企業や組織をただ管理するのではなく、積極的にマネジメントすることができます。経営者の観点から広い視野で業務を捉えることができる能力は、営業や企画、システムといった職種を問わず、**マネージャーを目指す全ての方にとって必要なもの**です。

**仕事に対する見方が  
まったく変わります**

これまで何気なく目にしてきた**ニュースの深層が手に取るようになります**。経済記事や政治記事、海外情勢などが日本経済にとって、会社にとって、自分の業務にとってどんな影響があるのか、それに対して自分がどう対処すればよいのか、取引先にどのようなアドバイスができるのか、みるみるわかるようになります。

**昇進・昇給、高収入が  
期待できます**

資格取得によってビジネススキルが公に認定されることで、企業に所属していてもこれまでと比べてより高い地位に就き、**やりがいのある重要な業務、より責任の重い業務を任せられること**になります。  
ちなみに、コンサルタントとしての平均報酬は、診断士業務で、1日11万程度です。

QUESTION



## 診断士の知識が**実際に**どう役立つの?

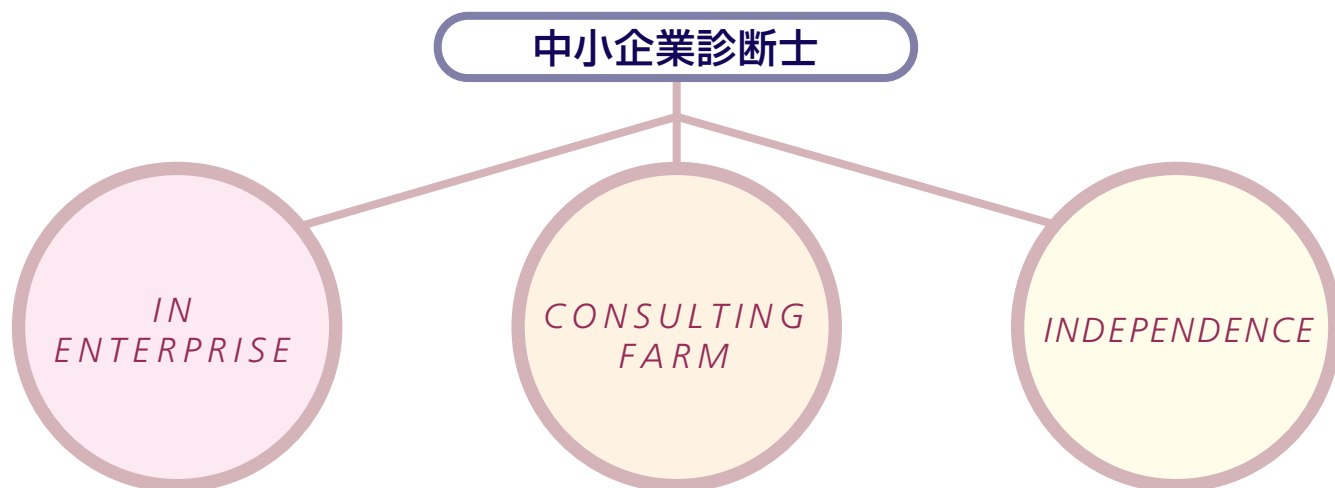
### ビジネスマンの場合 FOR THE BUSINESSMAN

経営に関する全般的な知識を総合的に学ぶことができ、ビジネスリテラシーを体系的に習得できます。これにより、企画や業務改善の為に提案力が身につきます。  
また、組織管理のためのマネジメント能力が取得でき、昇給・昇進、希望職種への転属が容易になります。  
診断士の学習は、**着実にキャリアアップや転職、独立開業を後押しするもの**となります。

### 学生の場合 FOR THE STUDENT

学生のうちに診断士の資格を取得している方は非常に少ないのが現状です。その意味で資格取得は、厳しさを増している就職活動において極めて大きなアピールポイントになります。仮に資格取得にまで至らなくても、**1次試験の科目合格でも充分です**。診断士の学習経験は、実学としての経営を入社以前から本格的に学んでいる証となります。  
もちろん、将来のキャリアアップや独立開業において早い段階で差をつけることとなります。

# 診断士の活躍フィールド



## 企業内診断士として勤務 社内でのキャリアアップ

マーケティング・財務・法律・人事管理などの多岐にわたる知識とそれに裏付けられた全体を見渡す力を身につけている診断士は、まさに企業が求める人材そのものといえるでしょう。

診断士の取得によって現在の仕事をより質の高いものにできるのはもちろん、やりがいのある重要な業務、責任の重い業務を任せられるなど、ステップアップに繋がります。

## コンサルティングファーム に勤務

コンサルティングファームに勤務しながら診断士の資格を取得する方、また資格取得後、コンサルティングファームに就職・転職する方もいます。組織に所属していることで安定性が得られる上、コンサルティングを専門業務としている会社に所属するわけですから、コンサルタントとしての実力養成に専念できます。また、ここで蓄積した経験をもとに、独立を目指すこともできます。

## 独立診断士として 活躍

豊富な知識とカウンセリング能力を活かして経営コンサルタントを行う、それが独立診断士です。

独立診断士は、企業から依頼を受けて経営状態を分析し、戦略の提案やアドバイス業務を中心に活躍しております。ビジネスモデルが複雑になっている現代、企業が抱える問題はそれぞれだからこそ様々な問題に柔軟に対応できる「企業ドクター」、診断士の活躍の場は大きく広がっています。

## QUESTION 診断士の主な仕事内容って？

### コンサルティング

企業の成長戦略の策定について専門的知識をもってアドバイスします。また策定した成長戦略を実行するにあたって具体的な経営計画を立て、その実績やその後の経営環境変化を踏まえた支援も行います。

### 中小企業支援センター等での経営相談

中小企業支援法の施行により、中小企業を支援する公的機関である中小企業支援センター等からの依頼を受け、中小企業診断士が経営相談業務を行っています。

### 能力開発

民間企業等からの依頼を受け、マネージャー研修や社員研修を行います。

# ACTUALITY

## 中小企業診断士の魅力② 診断士学習で養われる「社会人基礎力」

▶ 企業に必要とされる能力を身につけよう!

※経済産業省「社会人基礎力」(<http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.htm>)を基に作成しております。  
 ※(株)毎日コミュニケーションズの「採用予定調査」([http://www.mycom.co.jp/news/2010/04/post\\_85.html](http://www.mycom.co.jp/news/2010/04/post_85.html))を基に作成しております。

## 経済産業省の提唱する 「社会人基礎力 ~3つの能力・12の要素」の中で 選考時に重視している項目

### 「社会人基礎力」とは

「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」を下記3つの能力(12の能力要素)から成る「社会人基礎力」として定義づけ。

### 前に踏み出す力(アクション)

一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力

**主体性** 物事に進んで取り組む力

**働きかけ力** 他人に働きかけ巻き込む力

**実行力** 目的を設定し確実に行動する力

### 考え抜く力(シンキング)

疑問を持ち、考え抜く力

**課題発見力** 現状を分析し目的や課題を明らかにする力

**計画力** 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

**創造力** 新しい価値を生み出す力

### チームで働く力(チームワーク)

多様な人々とともに、目標に向けて協力する力

**発信力** 自分の意見をわかりやすく伝える力

**傾聴力** 相手の意見を丁寧に聴く力

**柔軟性** 意見の違いや立場の違いを理解する力

**状況把握力** 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

**規律力** 社会のルールや人との約束を守る力

**ストレスコントロール** ストレスの発生源に対応する力

3つの能力		前に踏み出す能力(アクション)			考え抜く能力(シンキング)			チームで働く力(チームワーク)					
12の要素		主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	創造力	発信力	傾聴力	柔軟性	状況把握力	規律力	ストレスコントロール
選考時に重視する力	11年卒	77.7%	24.2%	52.4%	24.9%	17.0%	21.6%	52.4%	43.5%	34.6%	31.5%	42.0%	36.1%
	10年卒	74.2%	23.5%	50.9%	24.1%	17.2%	22.8%	54.6%	42.5%	32.4%	29.2%	48.1%	33.3%
若手に足りないと思う力	11年卒	51.0%	41.1%	37.5%	40.5%	28.0%	30.5%	32.7%	15.8%	23.2%	27.6%	18.9%	43.1%
	10年卒	44.0%	41.6%	33.3%	37.3%	29.6%	30.7%	31.8%	18.2%	22.9%	25.4%	19.1%	42.0%
研修やOJTで補強したい力	11年卒	43.6%	32.7%	50.0%	55.3%	47.1%	25.9%	35.1%	24.3%	21.9%	31.5%	29.0%	29.2%
	10年卒	40.3%	30.9%	47.6%	55.6%	46.4%	26.3%	36.9%	26.6%	24.4%	28.4%	30.9%	30.4%



中小企業診断士の学習をスタートすることで「前に踏み出す力」が、1次試験対策の学習で、「課題発見力」と「計画力」を強化、2次試験対策の学習で「創造力」を育成、更にワークショップ型講義で「チームワーク力」を体得できます!!

**角澤 明** LEC専任講師  
Akira TSUNOZAWA

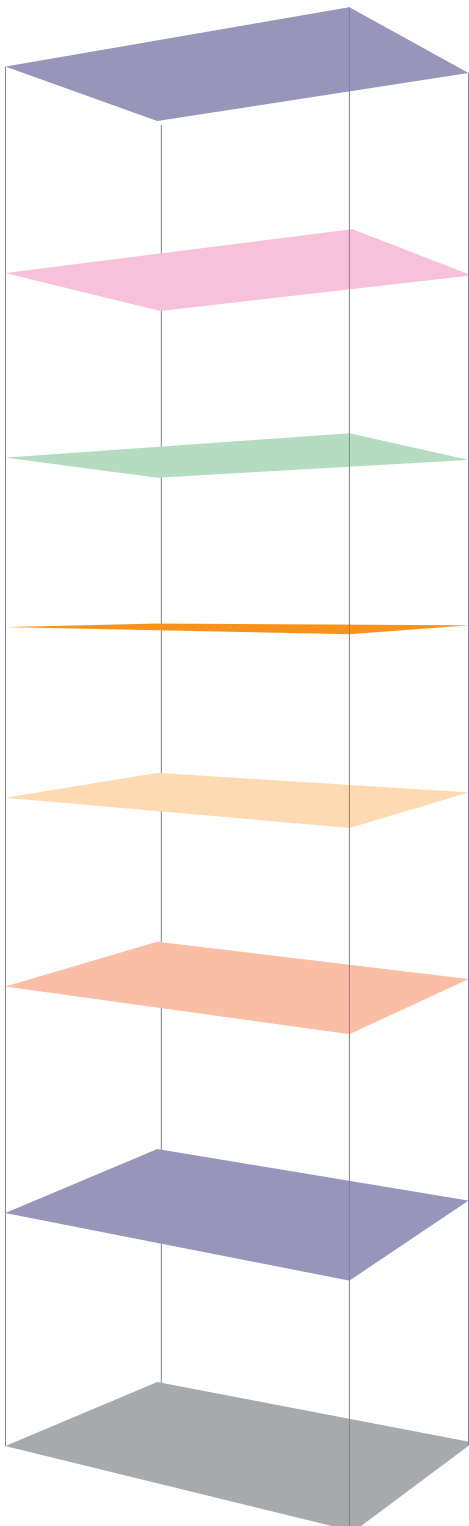
# UTILIZE

中小企業診断士の魅力③ 企業内の各部署で活かされる診断士知識

▶ 企業内で診断士知識を活かそう!

## 企業内の各部署で 活かされる中小企業診断士の知識

株式会社 LEC診断



### ■ 経営企画部

企業経営を進めていくための  
経営戦略・組織を策定します。

▶ 関連する科目は

企業経営理論(経営戦略論・組織論)

### ■ 営業・マーケティング部

製品、価格、流通チャネル、  
プロモーションの戦略を策定します。

▶ 関連する科目は

企業経営理論(マーケティング論)  
運営管理論(店舗・販売管理)

### ■ 人事部

採用～能力評価まで、  
人的資源の管理を行います。

▶ 関連する科目は

企業経営理論(組織論)

### ■ 生産管理部

品質、コスト、納期の最適化  
を図るための管理を行います。

▶ 関連する科目は

運営管理(生産管理)

### ■ 財務・経理部

財務諸表の作成、経営分析、  
資金の調達・運用を行います。

▶ 関連する科目は

財務・会計

### ■ 法務部

企業経営を取り巻く法律の  
手続きや対応を行います。

▶ 関連する科目は

経営法務

### ■ 情報システム部

情報システムの企画、運営、  
管理を行います。

▶ 関連する科目は

経営情報システム

### ■ 経済的・政治的環境

経済状況を把握するための理論を学びます。  
中小企業の経営環境や施策を学びます。

▶ 関連する科目は

経済学、中小企業経営・政策

# EXAMINATION

## 中小企業診断士 試験概要 診断士受験から合格までのスケジュール

▶ 中小企業診断士の試験制度を知ろう!

### 5月6月

**願書配布／出願**

**受験資格** 年齢、性別、学歴等に制限はなく誰でも受験が可能です。

**試験要綱** 例年4月上旬から5月上旬に発表

**試験案内等の請求方法** ①郵送による請求  
②中小企業診断協会支部にて配布

**出願期間** 例年5月から6月上旬

**社団法人 中小企業診断協会**  
〒104-0061  
東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5階  
電話▶03-3563-0851(代)  
ホームページ▶http://www.j-smeca.jp/

**中小企業診断協会 支部 試験係**

札幌地区	北海道支部	011-231-1377
東京地区	東京支部	03-5550-0033
名古屋地区	愛知県支部	052-581-0924
大阪地区	大阪支部	06-6261-3221
広島地区	広島県支部	082-227-2827
福岡地区	福岡県支部	092-624-9677

### 8月

**第1次試験**

中小企業診断士となるのに必要な学識を有するかどうかを判定することを目的とし、筆記の方法により行います。

1日目		2日目	
多肢選択式 ※配点は全科目100点			
試験科目	分数	試験科目	分数
A 経済学・経済政策	60分	E 経営法務	60分
B 財務・会計	60分	F 経営情報システム	60分
C 企業経営理論	90分	G 中小企業経営・政策	90分
D 運営管理	90分		

**受講料** 14,400円  
**試験地** 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡の7地区

**科目合格制度について**  
1次試験は科目合格が認められます。科目合格の場合は、翌年度と翌々年度の第1次試験を受験する際、申請により当該科目が免除されます。

**第1次試験合格者は…**  
第1次試験合格者は、合格年度とその翌年度の2年間に限り第2次試験を受験できます。

### 9月

**第1次試験合格発表**

**合格基準**  
①第1次試験の合格基準は、総点数の60%以上であって、かつ1科目でも満点の40%未満のないことを基準とし、試験委員会が相当と認めた得点比率とする。  
②科目合格基準は、満点の60%を基準として、試験委員会が相当と認めた得点比率とする。

**合格発表および通知**  
第1次試験合格者には、合格証書と第2次試験申込書類を簡易書留郵便にて送付。また合格者の受験番号を、診断協会の各支部及び本部において掲示。診断協会HPにおいて掲載予定。

**科目合格者への通知**  
科目合格者には、科目合格通知書を簡易書留郵便にて送付し、その受験番号を診断協会HPにおいて掲載予定。

筆記試験 口述試験

### 10月 12月

**第2次試験**

中小企業診断士となるのに必要な応用能力を有するかどうかを判定することを目的とし、筆記試験及び口述試験の2つの方法により実施します。

**筆記試験 ※配点は全科目100点**

試験科目	分数
組織(人事を含む)を中心とした経営の戦略及び管理に関する事例	80分
マーケティング・流通を中心とした経営の戦略及び管理に関する事例	80分
生産・技術を中心とした経営の戦略及び管理に関する事例	80分
財務・会計を中心とした経営の戦略及び管理に関する事例	80分

**筆記試験の結果発表**  
口述試験を受ける資格を得た方には、12月上旬に口述試験案内を特定記録郵便にて送付。  
口述試験を受ける資格を得られなかった方には、各自の総得点と科目別得点を数段階に区分した結果通知を簡易書留郵便にて送付予定。

**口述試験**  
中小企業の診断及び助言に関する能力について、筆記試験の事例などをもとに、個人ごとに面接の方法により行います。

**受講料** 17,900円  
**試験地** 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡の7地区

### 1月

**第2次試験合格発表**

**合格基準**  
筆記試験における総点数の60%以上であって、かつ1科目でも満点の40%未満がなく、口述試験における評定が60%以上であることを基準とする。

**合格発表および通知**  
合格された方には、合格証書を簡易書留郵便にて送付します。また合格者の受験番号を、診断協会の各支部及び本部において掲示。診断協会HPにおいて掲載予定。

## DATA DATAで知ろう 中小企業診断士試験

### 第1次試験統計資料(平成21年度)

#### ① 試験結果

申込者数	受験者数(A)	試験合格者数(B)	試験合格率(B/A)
20,054人	15,056人	3,629人	24.1%
年度別1次試験合格率			
		平成21年度	24.1%
		平成20年度	23.4%
		平成19年度	18.9%
		平成18年度	22.3%
		平成17年度	22.2%

**1次試験は合格しやすい!?  
合格率20%以上!**  
(過去5年のうち4年)  
他の国家試験の合格率を見てみると…  
平成21年度 行政書士試験 9.05%  
平成21年度 宅建試験 17.9%

#### ② 男女別人数

	申込者数	受験者数	試験合格者数
男性	18,600人	14,108人	3,437人
女性	1,454人	948人	192人

#### ③ 年齢別人数

	申込者数	受験者数	試験合格者数
20歳未満	80人	57人	2人
20～29歳	4,257人	2,859人	693人
30～39歳	8,278人	6,172人	1,665人
40～49歳	4,660人	3,641人	845人
50～59歳	2,074人	1,705人	327人
60～69歳	651人	573人	96人
70歳以上	54人	49人	1人
合計	20,054人	15,056人	3,629人

#### ④ 科目受験者数・科目合格者数

	科目受験者数	科目合格者数
経済学・経済政策	12,817人	4,991人
財務・会計	15,209人	2,971人
企業経営理論	14,053人	2,635人
運営管理	13,259人	3,958人
経営法務	13,692人	1,434人
経営情報システム	13,514人	519人
中小企業経営・政策	12,772人	369人

※「科目合格者数」には「試験合格者」は含まれません。



- ※下記のデータは、平成21年度中小企業診断士第1次及び第2次試験案内を基に作成しております。
- ※下記のデータは、社団法人中小企業診断協会ホームページ(<http://www.j-smeca.jp/>)を基に作成しております。
- ※願書配布・願書受付期間につきましては、社団法人中小企業診断協会ホームページ(<http://www.j-smeca.jp/>)をご覧ください。
- ※行政書士の合格率は、財団法人行政書士試験研究センターホームページ(<http://gyosei-shiken.or.jp/>)を基に作成しております。
- ※宅建の合格率は、財団法人不動産適正取引推進機構ホームページ(<http://www.retio.or.jp/>)を基に作成しております。

## 実務補習・実務従事

中小企業診断士として登録を受けるには、登録の申請の前3年以内に第2次試験に合格し、次の①のいずれかの実務補習を15日以上受けること、または②のいずれかの実務に15日以上従事することが必要。

### ①実務補習

(1)登録実務補習機関による実務補習 ※実務補習は5日間で1企業を診断します。15日間コースでは3企業を診断することになります。

平成21年度 実施期間/実施地区	札幌	仙台	東京	名古屋	大阪	広島	福岡
平成21年 7・8・9月実施分	7月コース(5日間コース) 8月コース(5日間コース) 9月コース(5日間コース)	○ - ○	○ - ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ - ○	○ - ○
平成22年 2月実施分	2月(5日間コース) 2月(15日間コース)	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○

概略 ※平成22年2月実施中小企業診断士実務補習のご案内を基に作成しております。

1企業あたりの日程	主な内容
実施約1週間前	指導員からメールにて、企業概要の提示や事前準備作業の指示を行います。
第1日目	グループ別打ち合わせ、企業等の訪問・調査、資料分析など
第2日目	企業等の訪問・調査、資料分析など
自主学習	受講者・指導員間でメールにて、経営課題の抽出や診断報告書の作成準備
第3・4日目	全体調整、診断報告書の作成
第5日目	企業等への報告会など

※受講手数料 5日間コース…5万円、15日間コース…15万円

### ②実務従事

(1)国・都道府県、中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う診断・助言業務  
 (2)中小企業基盤整備機構または都道府県等中小企業支援センターが行う窓口業務などの業務  
 (3)中小企業に関する団体が行う中小企業の診断・助言または窓口相談などの業務  
 (4)その他の団体または個人が行う診断・助言または窓口相談などの業務  
 (5)中小企業の振興に関する国際協力などのための海外における業務

## 中小企業診断士養成課程

※中小企業庁HP(<http://www.chusho.meti.go.jp/shindanshi/index.html>)より

中小企業診断士養成課程とは、中小企業庁の示すガイドラインに基づいた「演習」と「実習」により構成されたカリキュラムを修了することにより、2次試験及び診断実習が免除されるというものです。従来は中小企業大学校だけが同養成課程を開講できましたが、経済産業省令第79号により、同カリキュラムを実行しうる機関がそれを提供しようとする場合は、経済産業省へ登録することによって開講できるようになりました。

### 中小企業診断士 登録養成機関のご紹介(※一部)

(1)千葉商科大学大学院  
 大学院修士課程商学・経済学・政策情報学の3研究科が合同で中小企業診断士養成コースを設置。働きながら余裕を持って国家資格が取得できるよう、土日及び一部平日(実習)で2年+1か月のコースとして実施。中小企業診断士の資格、修士号の学位取得はもとより、修士論文を作成することで、博士課程への進学や税理士試験の一部科目免除制度の利用(条件付)も可能。

(2)東洋大学大学院  
 同校大学院に設置されている経営学研究科に、中小企業診断士登録養成課程を設置。平日夜間と土曜日、日曜日を主体とした2年+1か月のコースとして実施。修士号取得に必要な履修単位が含まれることから修士(経営学)の学位取得も可能。

(3)法政大学大学院  
 同校専門職大学院に設置されているイノベーション・マネジメント研究科に、中小企業診断士登録養成課程を設置。平日昼間を主体とした1年+1日コースとして実施。専門職学位取得に必要な履修単位が含まれることから経営管理修士(専門職)の学位取得も可能。

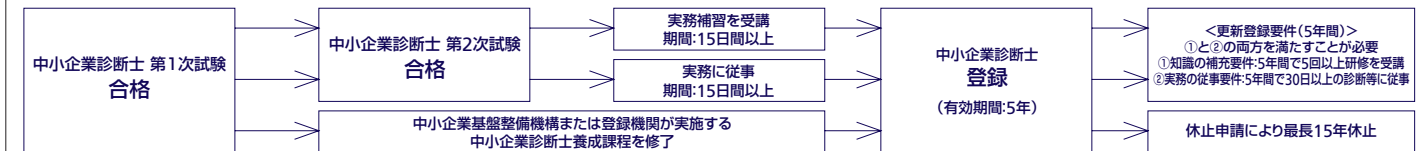
(4)名古屋商科大学大学院  
 同校大学院に設置されているマネジメント研究科に、中小企業診断士登録養成課程を設置。土曜日、日曜日を主体とした2年コースとして実施。修士号取得に必要な履修単位が含まれることから修士(経営学)の学位取得も可能。

(5)中京大学大学院  
 同校大学院に設置されているビジネス・イノベーション研究科に、中小企業診断士登録養成課程を設置。平日夜間と土曜日を主体とした2年コースとして実施。修士号取得に必要な履修単位が含まれることから修士(経営学)の学位取得も可能。

(6)東海学園大学大学院  
 同校大学院に設置されている経営学研究科に、中小企業診断士登録養成課程を設置。平日夜間と土曜日を主体とした2年コースとして実施。修士号取得に必要な履修単位が含まれることから修士(経営学)の学位取得も可能。

(7)兵庫県立大学専門職大学院  
 同校に新たに設置される経営専門職大学院の経営研究科に、中小企業診断士登録養成課程を設置。平日型又は土曜日型の2コース(2年間+1日)を実施。専門職学位取得に必要な履修単位が含まれることから経営管理修士(専門職)の学位取得も可能。

## 中小企業診断士制度スキーム



## 第2次試験統計資料(平成21年度)

### ① 試験結果

申込者数	筆記試験の受験者数(A)	口述試験を受験する資格を得た方数	合格者数(B)	合格率(B/A)
5,489人	5,331人	955人	951人	17.8%

### ② 男女別人数

	申込者数	受験者数(筆記試験)	試験合格者数
男性	5,203人	5,053人	893人
女性	286人	278人	58人

### ③ 年齢別人数

	申込者数	受験者数(筆記試験)	試験合格者数
20歳未満	1人	1人	0人
20~29歳	854人	828人	157人
30~39歳	2,447人	2,363人	476人
40~49歳	1,427人	1,389人	249人
50~59歳	581人	574人	59人
60~69歳	174人	171人	10人
70歳以上	5人	5人	0人
合計	5,489人	5,331人	951人

### ④ 勤務先区別人数

	申込者数	受験者数(筆記試験)	合格者数
経営コンサルタント	58人	57人	7人
税理士・公認会計士等自営業	86人	78人	24人
上記以外の自営業	126人	121人	16人
経営コンサルタント事務所等勤務	181人	177人	41人
民間企業勤務	3,472人	3,375人	589人
政府系金融機関勤務	110人	107人	31人
政府系以外の金融機関勤務	527人	518人	110人
中小企業支援機関	62人	59人	12人
独立行政法人・公益法人等勤務	88人	86人	15人
公務員	145人	138人	26人
研究・教育	23人	21人	2人
学生	108人	106人	11人
その他(無職含む)	503人	488人	67人
合計	5,489人	5,331人	951人

# SUGGESTION

## これから学習を始められる方の合格法

▶合格法をまずはインプットしよう!

### LECが提案するストレート合格法 ～1次対策編～

2011年にストレート合格を目指すためには、的確な戦略立案が必要不可欠です。ここでいう「戦略」には2つの意味があります。それは①得点戦略、②学習戦略です。それぞれをどのように考えたらよいのでしょうか。

#### STRATEGY 1

##### 得点戦略とは

1次試験の合格基準は「7科目で420点以上」かつ「40点未満の科目がないこと」です。この40点の部分は、各科目の「基本水準のクリア」を意味しています。

右図のように、合格するには、「残りわずか140点」を獲得すればよいのです。これを7科目でどのように配分するのかが「得点戦略」です。受験生の方々のご経験や得意不得意によって、この部分の戦略は変わってきます。自分に合った戦略を見出すことが大切です。

残りわずか140点を  
どのように配分するか?

基本水準(40点×7=280点)

#### STRATEGY 2

##### 学習戦略とは

上記1の得点戦略が定まったら、それを実現させるための効果的・効率的な学習を実践するのみです。ここでは学習戦略を3つに分けて説明します。

(1)基本水準の40点をクリアするために～テキストの重要論点をインプット～

7科目の基本論点を習得する必要があります。いわゆる「合格講座テキスト」レベルです。合格講座テキストには、過去問での出題実績の中から、精選された重要論点が網羅されています。LEC専任講師の的確にポイントを押さえた講義を受講し、基本水準の確認を行いましょ。

(2)科目に合わせて学習スタイルを変える～科目特性を把握し、効果的な学習を実現～

個人の属性によって多少の違いはありますが、1次試験の7科目は、「暗記型科目」と「理解型科目」に分けることができます。当然、暗記型と理解型では学習方法を変えなければ効果は薄いでしょう。それぞれ個人に合った学習スタイルを取ることは大事ですが、それと同時に、科目によって学習方法を変えるという意識を持つことがポイントです。

一般的には、

暗記型:経営法務/経営情報システム/運営管理/中小企業経営・政策

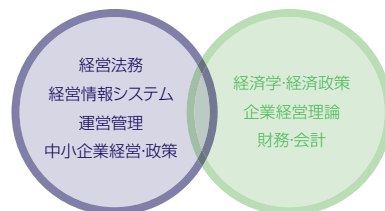
理解型:経済学・経済政策/企業経営理論/財務・会計

といわれます。

(3)過去問を徹底活用すること～本試験を意識したアウトプットで効率的に得点を上乗せ～

インプットと並行して行いたいのが徹底的なアウトプットです。そこで重要なのが過去問の活用です。過去問は総仕上げに使うものではなく、学習しながら随時触れるべき最も貴重な参考資料です。講師が指摘した重要論点が、実際の本試験ではどのように出題されたのか、テキストの記載内容がどのように問われるのか、インプットと並行して過去問に直に触れることで理解が促進されます。また、インプットの成果を随時確認することができます。過去問の徹底活用は合格のために不可欠です。なお、テキストの欄外には、過去問で出題された年度の情報が記載されていますので、そちらを参照しながらインプット⇄アウトプットをバランスよく行ってください。

暗記型科目 理解型科目



インプット

並行学習

アウトプット



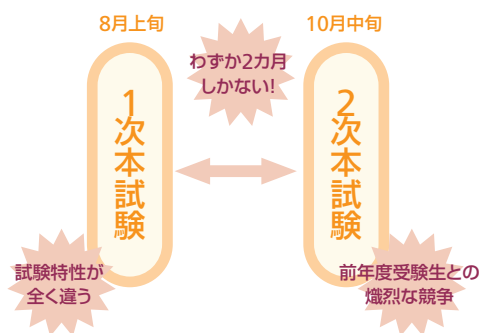
的確な戦略と正しい学習法を実践することができれば、  
1次試験の攻略は困難ではありません。7科目の特性を把握し、全科目トータルでの合格を勝ち取りましょう!

金城 順之介 LEC専任講師  
Junnosuke KINJO

# LECが提案するストレート合格法 ～2次対策編～

## <1次試験と2次試験は全く別の試験といっても過言ではありません!>

マークシートと記述式、試験時間などの形式面だけでなく、難易度や考え方、学習方法にいたるまで、1次試験と2次試験には大きな違いがあります。当然、受験対策にも全く別の対応が必要となります。しかし、8月上旬の1次本試験から10月中旬の2次本試験までは、わずか2ヶ月しかありません。前年度の不合格者も含めた戦いでもあり、ゼロから始めて、合格できるほど2次試験は甘いものではありません。それなら、2年計画で1次と2次を別々に合格を目指すべきでしょうか？ 答えは「NO!」です。そこには、「有効期間」があるからです。1次試験合格の有効期間は、合格年度と翌年までの2年間のみです。つまり別々に合格を目指す場合、2年目に合格しなければ、また最初からやり直しということになってしまいます。



## <2次対策の学習の本質>

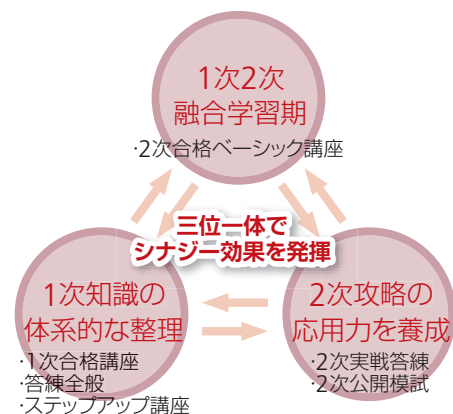
2次試験では、1次試験で学習した「知識」をどのように「応用」するかが問われます。いわゆる「診断力」が求められます。与えられた情報を「診て」「判断」し、それを解答として正確に記述しなければなりません。つまり2次試験では「読む」「考える」「書く」という3つの要素をバランスよく身につけておかなければならないのです。

これらのスキルは、短期間ではなかなか身につくものではありません。1次試験と同様に、過去問と何度も向き合い、考え抜き、書く練習を続けなければなりません。当然、1次試験終了後から開始しても、合格レベルに到達することは非常に困難といえるでしょう。

## <ストレート合格を狙う緻密な戦略>

では、どうしたらストレート合格を狙うことができるのでしょうか。合格のカギを握るのは、業界唯一のLECの緻密なカリキュラムにあります。一般的に「1次学習」→「2次学習」と段階的に展開するカリキュラムがほとんどですが、LECでは「1次2次融合学習期」という独自の講座が組み込まれており、早期から1次学習と2次学習を並行し、ストレート合格に照準を定めた緻密なカリキュラム体系となっています。

「1次2次完全ストレート合格コース」のカリキュラムをこなすことで、ムリなく・ムダなく・ムラなく、合格に必要なエッセンスを学習することができるのです。



2次試験突破の秘訣は、できるだけ早く学習を開始し、1次知識の応用方法を鍛錬することです。「1次2次完全ストレート合格コース」にはストレート合格するためのエッセンスが凝縮されています。短期間で合格を狙うために、このカリキュラムで最も効率的・効果的な学習をしていきましょう!



金城 順之介 LEC専任講師  
Junnosuke KINJO

# CURRICULUM

合格を確実にする為のカリキュラム LECにしかできない効率学習

▶ アウトプットを効果的に織り交ぜたステップアップ型カリキュラム

## 秋は「勉学の秋」 しっかりとした目標を持ち、 その目標にむかって動き出そう!

2010年 6月 →

### 1 次 試 験 基 礎 学 習 期

#### スタートアップ講座

全2回 1コマ2.5時間

LECの解答リサーチ結果をもとに、1次試験の出題傾向や何度を分析する講座です。どの科目で何点取れば合格するのか? 各科目の推移はどうなのか? 正解すべき問題と捨ててよい問題はどう見極めればよいのか? 等々、LECで蓄積したデータを分析することで、1次試験の本当の姿を明らかにします。合格するためには、相手を知ることが不可欠です。徹底的に試験の本質を明らかにするとともに、学習の指針を提示します。

#### 1次合格講座

全50回 1コマ2.5時間

経済学・経済政策 全6回

経営法務 全7回

経営情報システム 全6回

合格に必要なノウハウがいっばいに詰まったテキストを基にした、LEC 1次試験対策のメイン講座です。合格を勝ち取るための土台を作るための講座です。合格するためには、この講座を真剣に聴き、テキストを深く理解できるかにかかっています。講座では、テキストと過去問セレクションを併用して講義を展開します。必要に応じて過去問を参照し、解くことで、新しい知識や難しい理論を一気に理解していただけます。

企業経営理論 全8回

運営管理 全7回

財務・会計 全12回

中小企業経営・政策  
全4回

## LECにしかできない効率学習&手厚いフォロー

### 双方向型の1次・2次融合学習

2次試験はケーススタディです。ケーススタディは思考力が求められます。実は思考力を鍛えることが1次試験の合格にも直結するのです。だからLECでは、1次対策と2次対策を分けるのではなく、あえて一緒に学習するカリキュラムを用意しました。1次2次融合学習期を経ることで、実力が一気にアップします!診断試験の全貌が見えてきます!1次2次融合学習こそが、合格への早道なのです。

### 過去問を徹底的に分析した テキスト&講義

LECの診断士講座は、過去問分析に徹底的にこだわっています。LECが考える過去問分析とは、単に出題傾向や難易度を分析することではなく、出題の裏側にあるメッセージや共通テーマなどを深く洞察することです。過去問分析に徹底的にこだわっているからこそ、無駄な学習や無理な学習を受講生に強いることなく、適度な学習量と学習期間で合格することが可能になるのです。

### アウトプットを 効果的に織り交ぜた ステップアップ型カリキュラム

インプットだけでは、知識は定着しません。演習問題を通して、インプットした知識をアウトプットすることで、初めて自分のものになるのです。LECの診断士講座は、アウトプットを意識したカリキュラム構成になっています。「合格判定テスト」、「答案練習講座」、「1次公開模擬試験」と順にこなしていくことで、自然に合格できる力がついてくるようにカリキュラムを設計しております。

# 2011年 合格目標 カリキュラム



LEC中小企業診断士課主任研究員

石井 照之

少しでも迷いがあるなら、行動を起こそう！自分の人生の扉は自分で開こう！  
先行き不透明な時代だからこそ、「中小企業診断士」という最強の武器を手に入れよう！  
資格は取得してからが勝負です。診断士を学習することで社会的知識と実務能力が格段に向上します。  
すべてのビジネスパーソンに必須の資格である「中小企業診断士」。  
**診断士となって、人生の可能性の幅を広げよう！**

2011年 8月

10月 12月

## 1次2次融合学習期

### 2次合格ベーシック講座

全24回 1コマ2.5時間

1次2次シフトアップ編 全8回

2次基礎力養成編 全8回

2次事例別攻略編 全8回

1次2次融合カリキュラムの根幹を担う講座であり、1次2次ストレート合格の礎を築く講座です。1次2次シフトアップ編、2次基礎力養成編、2次事例別攻略編の3編に分かれています。3編に分けることで、段階的に2次事例問題を解く力をつけていただく構成となっております。

### 1次科目別 合格力判定テスト

全1回 1科目 演習60分×7科目

1次試験基礎学習期の習熟度を測るための答練です。基本的知識や理論のヌケ・モレをチェックするとともに、今後の学習指針を明らかにします。

### 1次答案練習講座

全7回 1コマ2.5時間  
演習60分+講義80分

出題傾向を踏まえた良質な演習問題で、必要な知識がきちんと吸収されているかのチェックを行います。また解説講義で、学習ポイントと解法テクニックを伝授し、応用問題にも対応できるようにします。

## 1次直前対策期

### 1次直前 ステップアップ講座

全7回 1コマ2.5時間

時代の潮流を意識したテーマを集中的に学習し、身に付けましょう。基本の上に時事的なテーマを乗せることでさらに科目の理解が深まります。

### 1次公開 模擬試験

全1回

出題傾向を徹底的に分析し、講師が練りに練った学習効果の高い本番レベルの難易度の問題を出题します。こうした問題を解くことで、1次試験対策の総仕上げを行います。模試の復習を行うことで、最後のステップアップをはかることができます。

## 2次直前対策期

### 2次実践答練

全12回 1コマ3時間  
演習80分+講義90分

各事例別に3題、合計12事例の本試験レベルの事例問題を通じて、実践力を高めます。深い本試験分析から制作された良質な事例問題で今年の本試験で問われる可能性の高い重要論点を全て出題し、得点力・本試験対応力を養成します。

### 2次公開 模擬試験

全1回

これまで培ってきた事例整理シーターの練成を土台に、2次試験を解く「実践力」を試す試験です。そのため、事例問題の扱うテーマや問うべき設問を、講師陣が徹底的に練りこんで作っていきます。「経営診断報告書」としての質の高い答案を作成できるスキルを構築する最終段階ともいえます。

2011年 第1次試験

2011年 第2次試験 筆記試験

2011年 第2次試験 口述試験

# ADVANTAGE

LECのウリ! 2次合格ベーシック講座 ストレート合格の秘訣は「1次2次融合学習」

▶だからLECなら安心!

## ストレート合格の根幹である 「1次2次融合学習期」について 3つのポイント

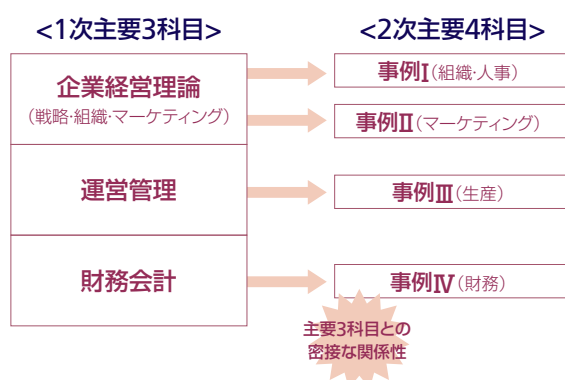
### POINT 1

#### 1次科目と2次科目の関係性

1次主要3科目と2次試験科目には密接な関係性があります。当然、基本論点だけでなく、2次試験にも応用できるレベルでの深い理解が必要になります。

しかし、7科目を終わってから着手した場合、それまでせっかく学習した論点が曖昧になってしまい、基本論点から再度復習が必要なケースも少なくありません。

そこで、主要3科目が終了してからできるだけ早く2次融合学習に着手することによって、1次知識の忘却を防ぐとともに早く着手した分だけ2次に必要な知識や思考力が身につくメリットがあるのです。



### POINT 2

#### 段階的に事例攻略のためのスキルが身につく

1次2次融合学習期は3ステップで構成されています。

##### ①1次2次シフトアップ編

1次で学習した知識が2次にどのようにつながるのか、知識の整理と深掘りを行いながら2次に通用するレベルに引き上げます。

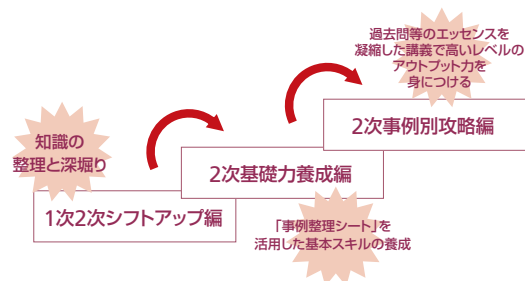
##### ②2次基礎力養成編

2次事例問題を解くために「読む」「考える」「書く」といった基本スキルを養成するため、LEC独自の「事例整理シート」を活用し、徹底的に事例企業と向き合う読解力・思考力を磨き、基本的なアウトプットをする訓練を行います。

##### ③2次事例別攻略編

基本スキルをベースにして、2次の事例問題を攻略するための実践的スキルに磨きをかけます。過去問などのエッセンスを濃縮させ、高いレベルでのアウトプットを可能にします。

この3ステップを経ることで、ムリなく・ムダなく・ムラなく事例攻略のためのエッセンスを身につけることができるのです。

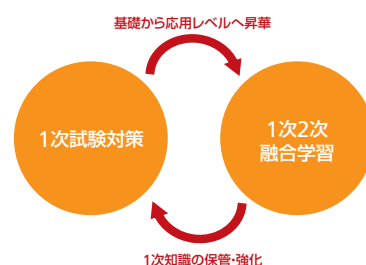


### POINT 3

#### 1次科目と2次科目の関係性

1次2次融合学習期において、段階的に2次事例攻略のスキルを身につけていく中で、どうしても自分自身の弱点や知識面の弱さに気づかされることが多くなります。融合学習期には2次学習だけでなく、そこで気づきを得て1次学習に適宜戻る「フィードバック型学習」を行うことによって、1次試験対策にも高いシナジー効果が発揮されることになるのです。

#### <フィードバック型学習>



# VOICE

## 合格者の声 ～合格体験記～

### ▶先輩からのメッセージ

## 診断士試験合格後から私の人生は音を立てながら動き始めています。



### 渡邊 恵介 さん

Keisuke WATANABE

会社員(33歳/学習期間 1年3ヶ月)

#### 2009年合格目標

#### 1次2次完全ストレート合格コース(通学クラス)

#### —中小企業診断士をめざした理由

私は3年前、営業職として製造業へ転職をしました。以前はモノづくりとは程遠い業界での勤務であり生産については素人であったため、生産管理を中心に実務に役立つ知識や理論を習得したいと考えていました。まずはビジネススクールへの通学を考えていたのですが、調べてみると受講料が想像以上に高かったため早々に断念をしました。次に、生産管理をはじめ組織論やITなども総合的に学習ができる中小企業診断士に興味をもちました。インターネットで資格学校の中小企業診断士講座のページをみたところ受講料も一般のビジネススクールと比較して格段に安かったため、すぐに講座説明会に申し込みをしました。

#### —LEC診断士講座について良かった点

##### <担任制による多面的なフォロー体制>

LECでは本校毎に担任講師が決まっており、学習面・モチベーション面においてさまざまなフォローを直接受けることができます。具体的には、メールリストを活用した学習進捗の確認、弱点克服アドバイス、懇親会の開催などのフォローをしていただきました。日ごろの授業により受講生個々の課題や性格を十分に把握した担任講師のアドバイスは、的確で非常に効果が高いと感じました。

そもそも私の受講動機は自己啓発であったため、絶対に合格をしようと強く思っていたわけではありません。ところが角澤先生より日々、「君たちがここにいる目的は、2次試験に合格すること。ただそれ1点のみです。絶対に全員合格をします。」という言葉に聞かされた、いつのまにか自分の考える自己啓発というものが軽薄なものに感じるようになりました。まずは目の前にある診断士受験に対して結果にこだわりぬき合格のみを目指す、そのプロセスこそが自己啓発であり真に自分が求めていたものであると考えるようになりました。

##### <最短距離での合格を目指した授業内容>

診断士1次試験の最大の特徴はその出題範囲の広さといえます。そのためただ闇雲に学習を進めていくのはその深みにはまり、合格に向けた効率的な学習は不可能です。

LECの授業は、テキストを1ページ目から順に追っていくスタイルではありません。テキストは確認程度に活用し、講師自身が過去問やデータに基づき必要な知識を受講生の理解度に合わせて提供してくれます。時には実在する企業の事例を例えにだして解説してくれるので興味をもって受講することができます。理解度が進むので根気のいる暗記に必要以上頼らないですむ講義スタイルだと感じました。テキスト自体もよく精選された内容ですが、授業では過去の出題傾向や今後出題されそうな論点を中心に講師がさらに鋭く学習範囲を絞り込んでいきます。そのため自宅で復習するときはポイントが相当絞れているため時間の制約が大きい会社員にとっては効果的・効率的に合格に向けた学習を進めることができます。

##### <双方向型の1次・2次融合学習>

年明けあたりから1次向け授業と並行して2次ステップアップ講座が始まります。この講

座は一次知識の補完とその活用、2次試験の解法基礎が主眼に行われ、2次過去問を初学者でも対応できるようにカスタマイズされた問題・解説集を使います。この教材を80分間という本試験と同じ時間で解答します。その後4名～5名のチームにわかれディスカッションを行いチームとしての解答をまとめ、代表者がまとめたチーム解答を発表します。発表後は他のチームからの質疑応答を受け、解答の根拠や解決策の有効性についてディスカッションを行います。最後に先生が解説を行います。受講生同士、受講生と講師という双方向型の学習により、2次試験でもっとも大切な「考える力」をトレーニングします。また人前で発表するプレゼンテーション技術や多様な意見を調整するファシリテーション技術など、日常のビジネスシーンでも有効な能力を磨くことができます。わたしにとってなによりも価値があったのは、グループワークでのコミュニケーションを通じて受験仲間ができたことです。能力・志が高い仲間たちからは多くの刺激を得ることができました。彼らとは受験勉強が終わった今でも連絡を取り合い飲み会にいたりもしています。

#### —ストレート合格の秘訣

「素直に継続」することが大切だと思います。LEC講師陣は豊富な経験があります。その経験により培われたノウハウは受験という枠を飛び越えコンサルタントとしての原理原則や基礎が詰まっていると感ずります。そのノウハウを正しく承継すれば合格は必然であるともいえます。正しい基礎を身につけるには正しい型や作法を継続して学ばなければなりません。その型や作法を素直に続けると当初分からなかったことも次第に分かるようになっていき基礎ができあがります。基礎が出来上がると実力の伸びは急速に遞増します。とくに学習経験の浅い私たち1年目は本試験当日まで力は伸び続けます。しかし「素直に継続」し基礎を作り上げることは必ずしも簡単なことではありません。とくに社会人であれば仕事に忙殺されるときもあれば、失敗を引きずり帰宅する日もあるでしょう。そのような環境下で「素直に継続」するためには、個人個人の工夫が必要だと思います。

#### —これから学習される皆様へ

前述したように私は学習当初から診断士を目指し勉強を始めたわけではありません。しかし学習を通して中小企業の現状や診断士に期待される役割を知ることで、どんどんこの資格の持つ可能性に魅かれて行きました。当面は会社員を続けることになると思いますが、将来的には独立をしたいと思っています。LECで学んだ知識や問題解決能力にさらなる磨きをかけ、中小企業はもちろん高みを目指したいビジネスパーソンの支援を行っていきたいと思います。

私にとって中小企業診断士への最初の扉であるLECの説明会にて先生が「診断士になると人生が変わります。」とおっしゃっていました。当時はそんな大袈裟な、と聞いていたのですが、たしかに診断士試験合格後から私の人生は音を立てながら動き始めています。そして診断士を志す皆さんにも是非このダイナミックな環境変化を味わってほしいと思います。

# GUIDANCE

コース・受講形態のご案内 おすすめはやはり「1次2次完全ストレート合格コース」

▶LECの3つのコースはこれだ!

## 1次2次完全ストレート合格コース 全105回

2011年1次試験、2次試験のストレート合格を目指すためのコースです。

このコースの特長は、1次試験突破は通過点と考え、2次試験を同一年度にストレートで合格する為に設計されたカリキュラムである点です。1次本試験後、2次本試験まで2ヶ月間しかなく、ムリなく学習を進めていく為に、1次知識のシナジー効果も発揮する2次試験対策の基礎講座(=2次合格ベーシック講座)を1次本試験前に行い、それにより2次答案練習を2ヶ月間に集中して当てる事が可能となっております。

スタートアップ講座  
全2回

1次合格講座  
全50回

2次合格ベーシック講座  
全24回

1次科目別  
合格判定テスト  
全1回 7科目

1次答案練習講座  
全7回

## 1次ストレート合格コースプラス 全92回

2011年1次試験突破が目標のコースです。

このコースの特長は、1次試験に特化した対策講座のみならず、1次2次融合学習期の講座である「2次合格ベーシック講座」が含まれている点です。2次対策の基礎知識の習得だけでなく、その過程で自身の弱点や知識面の弱さに気づきを得て、1次学習に適宜戻るといふ1次試験対策のシナジー効果を発揮させます。

また、1次試験合格後も2次試験対策の基礎講座を既に学習していることから、1次試験の合否を待ってからでもスムーズに2次の答案練習講座に入ることができる点も特長です。

スタートアップ講座  
全2回

1次合格講座  
全50回

2次合格ベーシック講座  
全24回

1次科目別  
合格判定テスト  
全1回 7科目

1次答案練習講座  
全7回

## 1次科目合格コース 全8~16回

2011年1次試験の科目合格を狙うコースです。

既に複数科目を科目合格されている方や再チャレンジされる方に最適なコースです。このコースの特長は、科目ごとのインプット及びアウトプット講義がセットになっている点で、知識の習得から確認までできるカリキュラムとなっております。

1次合格講座  
全4~12回

1次科目別  
合格判定テスト  
全1回 1科目

1次答案練習講座  
全1回



※通学クラスの受講料は、スタンダード(web+音声DL)+通学オプションの価格です。

1次直前  
ステップアップ講座  
全7回

2次実践答練  
全12回

### 通学クラスの受講料

一般価格	260,000円
早期割引価格※1	240,000円
学生割引価格	220,000円
企業提携割引価格※2	208,000円

### スタンダード(WEB+音声DL)クラスの受講料

一般価格	200,000円
早期割引価格※1	190,000円
学生割引価格	160,000円
企業提携割引価格※2	160,000円

※1 2010年10月31日までの価格。

※2 一般価格から企業提携割引(20%OFF)を適用した価格。

※1 2010年10月31日までの価格。

※2 一般価格から企業提携割引(20%OFF)を適用した価格。

1次公開模擬試験  
全1回 7科目

2次公開模擬試験  
全1回 4事例

1次直前  
ステップアップ講座  
全7回

### 通学クラスの受講料

一般価格	230,000円
学生割引価格	195,000円
企業提携割引価格※2	184,000円

### スタンダード(WEB+音声DL)クラスの受講料

一般価格	175,000円
学生割引価格	140,000円
企業提携割引価格※2	140,000円

※2 一般価格から企業提携割引(20%OFF)を適用した価格。

※2 一般価格から企業提携割引(20%OFF)を適用した価格。

(参考)2010年向け参考価格

2次実践答練(通学:一般価格) 37,800円、2次公開模試(通学:一般価格) 10,000円

1次公開模擬試験  
全1回 7科目

1次直前  
ステップアップ講座  
全1回

### (参考)科目ごとのコース回数

企業経営理論	12回
運営管理	11回
財務会計	16回
経済学・経済政策	10回
経営情報システム	10回
経営法務	11回
中小企業経営・政策	8回

### 受講料 ※一般価格

	通学クラス	スタンダードクラス
企業経営理論	29,500円	20,500円
運営管理	26,500円	18,500円
財務会計	41,500円	28,500円
経済学・経済政策	23,500円	16,500円
経営情報システム	23,500円	16,500円
経営法務	26,500円	18,500円
中小企業経営・政策	17,500円	12,500円

1次公開模擬試験  
全1回 1科目

# STYLE

**受講形態のご案内** あなたの学習環境にあった受講形態をご紹介します

▶ 通学オプション付がオススメ!

## スタンダード(Web+音声DL)

### POINT 1

**身につくまで  
何度でも受講できる!**

知識や理解の習得には、何度も繰り返すことが有効です。LECの講座は受講期間内であれば何度でも繰り返し受講できます。

### POINT 2

**スキマ時間を  
有効活用!**

音声ダウンロードを使えば、移動中にも学習が可能。通学、通勤途中にスキマ時間を使って受講も可能です。

### POINT 3

**自分のペースで  
学習ができる!**

1回の講義を2日に分けて受講したり、どんどん学習を進めたりと、自分のペースで講義を受講することができます。

## スタンダード(DVD)

### POINT 1

**視聴期限の制限がなく  
学習が可能!**

Webや音声ダウンロードは視聴期限が決まっています(~2011/10/31)。お忙しい方で複数年度で1次科目合格を狙う方はスタンダード(DVD)がオススメ!

### POINT 2

**インターネット接続環境の  
ない方には最適!**

Webや音声ダウンロードを利用したくてもインターネット環境がない!そういった方には、DVDで受講が可能!

### POINT 3

**自分のペースで  
学習ができる!**

1回の講義を2日に分けて受講したり、どんどん学習を進めたりと、自分のペースで講義を受講することができます。

## 通学オプション+ スタンダード

### POINT 1

**何度でも  
生講義に出席できる!**

「乗り入れ制度」と言って、別料金がかからず、何度でも生講義に出席することができます。予習代わりに、復習代わりに各LEC本校のスケジュールにご出席下さい!

### POINT 2

**通学の方も  
スタンダードが付くから安心!**

お仕事で、プライベートで、生講義にどうしても出席できない時もあるでしょう。そんな時でも安心!Web&音声DL、またはDVDが必ず付いているから、欠席した講義を次回の生講義までに自宅で視聴が可能!だから受講の遅れが発生しません!

### POINT 3

**学習のリズムが  
つかめる!**

決められたスケジュールに沿って通学するので、学習クセを付けることができます。遊びたい、飲みに行きたい誘惑にもこれで勝てる!?

### POINT 4

**臨場感と緊張感を  
体感できる!**

LEC精鋭講師陣の熱意と迫力を直に感じ、講師から語られる最新受験情報に触れることができます。また、講義を聞いてわからない点もその場で質問できるメリットもあり♪

### POINT 5

**仲間と一緒に  
切磋琢磨できる!**

他の受講生と同じ教室で学習するので、受験仲間ができ、合格へ向けて一緒に切磋琢磨できます。また、仲間ができ2次試験対策の際、ディスカッションをすることでお互いのレベルアップも図れます。

# PURCHASE

早期割引価格のご案内 早めにお申し込みするだけでこんなにお得!

▶最大20,000円OFF!

## 2011年1次2次完全ストレート合格コース申込者限定! 早期割引価格!

**対象者** 2011年1次2次完全ストレート合格コースを申込受付期間中にお申込された方

**申込対象コース**

**2011年1次2次完全ストレート合格コース スタンダード(Web+音声DL)**  
模試/答練:通信 NW11915 模試/答練:通学 NW11916 模試:通学/答練:通信 NW11917

**2011年1次2次完全ストレート合格コース スタンダード(DVD)**  
模試/答練:通信 NW11915 模試/答練:通学 NW11916 模試:通学/答練:通信 NW11917

**2011年1次2次完全ストレート合格コース 通学オプション+スタンダード**  
(スタンダード=Webの場合)NA11915+NW11915/916/917  
(スタンダード=DVDの場合)NA11915+NW11915/916/917

**申込受付期間** 2010年7月1日(木)~2010年10月31日(日)

**割引額**

スタンダード(Web+音声DL)	10,000円
スタンダード(DVD)	20,000円
通学オプション+スタンダード	20,000円

**注意事項**

- 1、企業提携割引、学生割引、退職者・離職者応援割引に該当される方は、一般価格からの割引となりますので、ご注意ください。
- 2、上記1の割引制度に該当される方は、そちらの割引制度をご利用いただいたほうが、お求めやすい価格となっております。

### 早期割引価格(2010年7月1日~2010年10月31日まで)

受講形態		早期割引価格	大学生協 書籍部価格	代理店 書店価格	講座コード
インプット	答練・模試	税込	税込	税込	
通学+スタンダード (WEB+音声DL)	—	240,000円	228,000円	235,200円	NW11915/916/917+NA11915
通学+スタンダード (DVD)	—	275,000円	261,250円	269,500円	NW11915/916/917+NA11915
提携校通学+スタンダード (WEB+音声DL)	—	240,000円	228,000円	235,200円	NW11915
提携校通学+スタンダード (DVD)	—	275,000円	261,250円	269,500円	NW11915
スタンダード (WEB+音声DL)	模試/答練:通信	190,000円	180,500円	186,200円	NW11915
	模試/答練:通学	190,000円	180,500円	186,200円	NW11916
	模試:通学/答練:通信	190,000円	180,500円	186,200円	NW11917
スタンダード (DVD)	模試/答練:通信	225,000円	213,750円	220,500円	NW11915
	模試/答練:通学	225,000円	213,750円	220,500円	NW11916
	模試:通学/答練:通信	225,000円	213,750円	220,500円	NW11917
オプション	通学	50,000円	47,500円	49,000円	NA11915
	提携校通学	50,000円	47,500円	49,000円	NW11915

# DISCOUNT

割引制度のご案内 中小企業診断士を受けられる方をバックアップ!

▶ 受講料の面でも皆様を応援!

## 企業提携割引

通学講座・通信講座の一般価格(税込)より20%OFF!

### 対象者

下記の各団体の会員・家族会員の方

<一例>

ベネフィットステーション(株式会社ベネフィット・ワン)／福利厚生倶楽部・CLUB CCI(株式会社リラックスコミュニケーションズ)／えらべる倶楽部(株式会社JTBベネフィット)／ライフサポート倶楽部(リゾートソリューション株式会社)／WELBOX(株式会社イーウェル)／みずほファイナンシャルグループ各社／株式会社三菱東京UFJ銀行／株式会社三井住友銀行／株式会社北洋銀行／りそなグループなど※団体に関する詳細はお問い合わせください。

### お申込みまでの流れ

#### LEC本校窓口にてお申込みの場合

お申込手続きの際、「提携割引」ご利用の旨と企業名をお申し出下さい。なお、割引証明として社員証(または会員証)等を必ずご持参下さい。

#### お電話にてお申込みの場合

LECコールセンターへお電話いただき、「提携割引」ご利用の旨と企業名をお申し出下さい。割引証明として社員証(または会員証)等をFAX等で確認させていただきます。

■お電話でのお申込み (平日/9:30~20:00 土日祝/9:30~17:00)

**LECコールセンター ☎ 0120-35-5005** 携帯・PHSからは**03-5913-6001**

講座内容・申込方法・お支払方法の詳細についてはお気軽にお問い合わせください。また、資料のご送付を希望される方はその旨お申し出ください。講座の詳しい資料と申込方法のご案内等をお送りさせていただきます。

### 注意事項

※一部割引とならない講座がございます。詳細はお問い合わせください。

※各種割引制度との併用不可。

※書籍等購入費用は割引対象外。

※一般のLECホームページ・代理店書店およびYahooショップ店からのお申込みは割引対象外。

※LEC提携校への通学受講(公開模擬試験の通学受験も含む)は、各提携校窓口でのみ承ります。

※講座によりテキスト別売りの場合がございます。

※福利厚生サービスの利用にあたっては、各団体の「利用の手引き」等をご参照ください。

### お電話でのお問い合わせ

提携割引の対象になるかご不明の場合、コールセンターへお電話下さい。

■お電話での講座に関するお問い合わせ (平日/9:30~20:00 土日祝/9:30~17:00) [LECモバイル] [www.jec-jp.com/i/](http://www.jec-jp.com/i/) (モード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応)

**LECコールセンター ☎ 0120-35-5005** 携帯・PHSからは**03-5913-6001**

## 学生割引

一般価格から40,000円割引

申込対象コース	<b>2011年1次2次完全ストレート合格コース スタンダード(Web+音声DL)</b> 模試/答練:通信 NW11915 模試/答練:通学 NW11916 模試:通学/答練:通信 NW11917 <b>2011年1次2次完全ストレート合格コース スタンダード(DVD)</b> 模試/答練:通信 NW11915 模試/答練:通学 NW11916 模試:通学/答練:通信 NW11917 <b>2011年1次2次完全ストレート合格コース 通学オプション+スタンダード</b> (スタンダード=Webの場合)NA11915+NW11915/916/917 (スタンダード=DVDの場合)NA11915+NW11915/916/917
対象者	<b>学生</b> ※お申込時に学生証を提出いただきます。
手続き方法	LEC本校窓口:お申込時に学生証を窓口へご提示ください。 郵送:講座申込書と学生証のコピーを同封の上、ご郵送ください。
割引の併用	無料講座説明会予約割引とのみ併用可(説明会に参加の予約が必須要件)。

## 退職者・離職者応援割引

一般価格から20%OFF

申込対象コース	<b>2011年向け 中小企業診断士講座 すべて</b>
対象者	<b>退職または離職された方</b>
手続き方法	LEC本校窓口:お申込時に退職または離職を証明する書類(※1)を窓口へご提示ください。 郵送:講座申込書と退職または離職を証明する書類を同封の上、ご郵送ください。 ※1 雇用保険被保険者離職票の写し・雇用保険受給資格者証の写し・退職したことを証明する書類の写し

## 無料講座説明会予約割引

無料講座説明会にご参加の上、対象コースをご予約(内金2,000円)いただくと受講料 5,000円割引

申込対象コース	<b>2011年1次2次完全ストレート合格コース スタンダード(Web+音声DL)</b> 模試/答練:通信 NW11915 模試/答練:通学 NW11916 模試:通学/答練:通信 NW11917 <b>2011年1次2次完全ストレート合格コース スタンダード(DVD)</b> 模試/答練:通信 NW11915 模試/答練:通学 NW11916 模試:通学/答練:通信 NW11917 <b>2011年1次2次完全ストレート合格コース 通学オプション+スタンダード</b> (スタンダード=Webの場合)NA11915+NW11915/916/917 (スタンダード=DVDの場合)NA11915+NW11915/916/917
割引の併用	早期割引価格、または学生割引とのみ併用可

# LOAN

教育クレジットのご案内 受講料の分割払い制度

▶ 低金利のクレジット払いシステムを使って月謝感覚に

## 教育クレジット(受講料分割払い制度)

『教育クレジット』とは、LECなどの教育機関で学習をされる皆さんを支援する低金利のクレジット払いシステムです。3～36回の分割にボーナス2回払い、スキップ払いもご利用頂けます。\*ご利用にはお支払金額5万円以上からになります。

## ご利用 Q&A

### Q1. 利用する条件はありますか？

受講料他、合計額が5万円以上であればご利用頂けます。

### Q2. 保証人は必要ですか？

受講生が未成年で在学中の場合は、保護者で収入のある勤続1年以上の方に保証人となって頂きます。また、卒業生でも定職のない方がお申込者である場合も保証人(保護者など)が必要です。

### Q3. 頭金は必要ですか？

不要です。頭金なしでお申込頂けます。

### Q4. 支払はいつからですか？

申し込まれた翌月の指定日より初回のお支払いが始まります。

### Q5. 支払回数は？

3・6・10・12・16・18・20・24・30・36回の10種類からお選び頂けます。

### Q6. 申込の際に必要なものは？

お申込者(及び保証人)の銀行届けの印鑑をご持参下さい。また、銀行名・支店名及び口座番号を控えてきて下さい。

### Q7. 申込後、契約成立までにどのくらいの日数を要するのですか？

お申込後、クレジット会社による簡単な確認の期間が必要ですので、講座開講日の最低1週間前までにはLEC各本校へお越し下さい。この期間に契約確認の電話がお申込者または保証人の方に入ります。

### ご利用例

2011年1次2次完全ストレート合格コース(通学オプション+スタンダード(Web+音声DL))をお申込の場合  
一般価格:260,000円

回数	初回納入金額	2回目以降納入金額	分割手数料	合計引落額
3回	88,426円	88,400円	5,226円	265,226円
12回	23,112円	23,100円	17,212円	277,212円
24回	13,148円	12,200円	33,748円	293,748円
36回	9,882円	8,600円	50,882円	310,882円

\*金利の変動により、上記金額と異なる場合がございます。詳しくはお問い合わせ下さい。

# PARTICIPATION

**無料講座説明会に参加しよう!** お申込前に一度、疑問点を解消されたい方は…

▶ さらにご参加頂いた方を対象とした割引特典もあり!!

**無料講座説明会**では、中小企業診断士の仕事内容から試験概要、学習方法にいたるまで、LECの専任講師が初めての方でもわかりやすく説明いたします。中小企業診断士試験に興味がある方や講座の内容を詳しく知りたい方は、**お気軽にご参加下さい**。また、無料講座説明会当日には予約会も実施致します。当日、コースの申込予約された方に**受講料5,000円の割引特典(P20)をご用意しております**ので、2011年中小企業診断士講座をご検討されている方はご都合の良い日程を選んでご参加下さい(日程は裏表紙)。

## LECが提案する秋から始める方の1次試験突破法 ～ムリなくムダなく合格基準=総得点の6割を目指そう!～

### 1.直近(平成22年度)の本試験から見えた最新の学習戦略

解答リサーチから導かれる学習法  
科目別の特徴と傾向とは?

### 2.「合格基準6割」の内訳を戦略的に考える

基準の4割をどのように学習するか  
残りの2割をどのように攻略するか

### 3.過去問徹底活用法～テキストと過去問の並行活用

### 4.1次学習者が陥りやすいワナとは?

ここ数年、中小企業診断士の受験者数は右肩上がりで増加しています(平成13～21年度実績)。人気が高いということは、それだけ魅力があるということです。しかも、**忙しい社会人の方々を中心に合格者が多くなっています**。では、具体的にどのように資格取得にチャレンジすればよいのでしょうか。本当にLECのカリキュラムで大丈夫でしょうか。当ガイダンスでは、受験を検討されている方々から特に多く寄せられる学習方法の疑問について、最新の平成22年度1次本試験の分析データを踏まえつつ、学習戦略をご説明します。戦略なくして合格なし!**1次試験には正しい攻略法が存在します**。LEC以外では教えてくれない詳しい過去問の活用方法も伝授します。学習開始にあたってつまづかないためにも、ぜひご参加ください!

## 2011年ストレート合格の秘訣 ～LECがこだわる「2次試験対策早期学習のススメ」!～

### 1.1次試験と2次試験の根本的な違いについて

### 2.なぜ早期に2次対策が必要なのか ～1次学習とのシナジー

### 3.LEC独自の「事例整理シート」とは

### 4.こんな人が合格する!2次試験攻略キソのキソ

1次試験についてはいろいろ知っていても、意外と誤解されている方が多いのが2次試験です。そもそも2次試験とはどのような試験なのか、1次試験との違いは何なのかなど、当ガイダンスでは基本的考え方や2次試験の位置づけからご説明します。そのうえで、近年2次受験生が増加する中で合格を勝ち取るために必要なものは何か、どのような人が合格しやすいのかを明らかにします。LECには、難関といわれる2次試験を突破する実力を養成するために開発した独自の「事例整理シート」があります。これを元に、なぜここまでLECが2次試験にこだわるのか、早期学習の必要性と1次学習とのシナジー効果なども含めてわかりやすく解説します。このガイダンスさえ聞けば、ストレート合格への心構えと学習法が明らかになります。

## 自己実現のための「キャリアパス=道」を自ら創り出せ! ～ビジネスマンに必要な知識が凝縮-中小企業診断士-～

### 1.これだけ幅広い知識・考え方が身につきます ～7科目一挙紹介

### 2.2次試験はロジカルシンキングが鍛えられる絶好の機会

### 3.一度きりの人生を後悔しないために 自分自身で道を切り開くために必要なのは「決意」 合格者はこのように道を切り開いた～体験談

### 4.ビジネスマンの一般的な知識でこんなにも解ける! ～過去問を体験しよう～

忙しい社会人の方を中心とし、最近では将来を見据えた学生の方にも**人気が高まっているのが「中小企業診断士」の資格**です。日本版MBA、経営コンサルタントの唯一の国家資格と言われるのは、1次試験7科目と2次試験4科目という幅広い知識や思考力が求められるからに他なりません。ここ数年**受験者数は右肩上がりで増加**しており、資格取得は早ければ早いほど、そしてこの**パンフレットを手に取った今がまさにチャンス**なのです。当ガイダンスでは、自分自身の1回限りの人生を充実させたものにするため、自ら「道」を切り開くための「武器」としての中小企業診断士について、その魅力と実践について詳しくご説明します。また、実際の過去問などに触れることで、意外にも取り組みやすいことにお気づきいただけるでしょう。ぜひ、道を創り出すためにも中小企業診断士の学習にチャレンジしてください!

LEC本校

LEC提携校

学校・講座やイベントの最新情報は

<http://www.lec-jp.com>

[LECモバイル] (iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応)

<http://www.lec-jp.com/i/>

対応機種からは



営業時間	平日	土・祝日	日曜日
窓口・電話受付	A 11:15より ① 21:00まで B 10:30より ② 20:30まで	9:15 ~21:00	9:15 ~21:00

LECコールセンター  
0120-35-5005

携帯電話などからは、03-5913-6001

〒164-0001 東京都中野区中野4-11-10 月~金/9:30~20:00 土・日/9:30~17:00

**渋谷駅前本校** 03-3464-5001 A-①

〒150-0043 渋谷区道玄坂2-6-17 渋谷シネタワー(受付10階)  
JR渋谷駅ハチ公口を出て道玄坂通りを進む。徒歩3分。



**池袋本校** 03-3984-5001 A-①

〒171-0022 豊島区南池袋1-25-11 第15野萩ビル(受付4階)  
JR・西武池袋線・東武東上線・副都心線池袋駅東口を出て徒歩3分。またはJR・有楽町線南口改札を出て、西武百貨店方向へ直進。南池袋、雑司が谷方面地下通路進み、39番出口より徒歩1分。



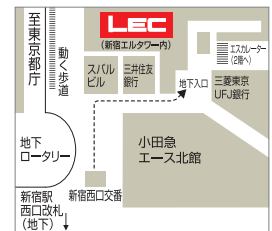
**水道橋本校** 03-3265-5001 A-①

〒101-0061 千代田区三崎町2-2-15 ダヴィンチ三崎町(受付1階)  
JR水道橋駅東口より徒歩3分。都営三田線水道橋駅より徒歩5分。東京外口丸の内線後楽園駅、東京外口半蔵門線・都営新宿線・都営三田線神保町駅、東京外口東西線九段下駅より徒歩10分。



**新宿エルタワー本校** 03-5325-6001 A-①

〒163-1518 新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー(受付18階)  
JR線新宿駅西口より徒歩4分。西口地下街を直進(右手に小田急エース北館)、つきあたり(スバルビル)を右に曲がる。エスカレーターで2階エレベーターホールへ。B12-21エレベーターを利用。



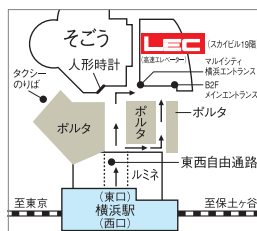
**立川本校** 042-524-5001 A-①

〒190-0012 立川市曙町1-14-13 立川IMKビル(受付1階)  
JR立川駅北口より徒歩4分。多摩都市モノレール立川北駅より徒歩3分。



**横浜本校** 045-461-5001 A-①

〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12 スカイビル(丸井・YCAT)(受付19階)  
JR・京急線・東急東横線・相鉄線・市営地下鉄横浜駅下車東口より徒歩5分。ポルタ地下街をぬけ横浜そごう横・スカイル高層階エレベーター(丸井百貨店奥)利用。



**千葉本校** 043-222-5009 A-①

〒260-0015 千葉市中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル(受付7階)  
JR成田・総武線千葉駅東口、京成線京成千葉駅、千葉都市モノレール千葉駅より、徒歩5分。



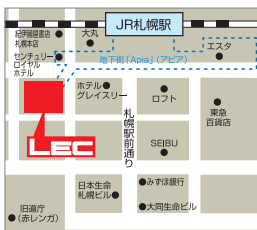
**大宮本校** 03-3984-5001 A-①

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1丁目24番地 大宮GSビル  
JR大宮駅東口より徒歩5分。  
\*大宮本校は受付窓口はございません。上記池袋本校へお問い合わせ下さい。  
★2010年5月15日開校



**札幌本校** 011-210-5002 A-①

〒060-0004 札幌市中央区北4条西5-1 アスティ45ビル(受付3階)  
JR札幌駅南口より徒歩2分。地下鉄札幌駅地下街「APIA」(アピア)より、アスティ45ビルへ直結、徒歩1分。



**仙台本校** 022-380-7001 A-①

〒980-0021 仙台市青葉区中央3-4-18 (受付1階)  
JR・市営地下鉄仙台駅より徒歩5分。



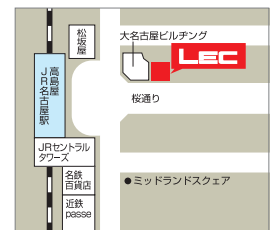
**静岡本校** 054-255-5001 A-①

〒420-0857 静岡市葵区御幸町3-21 ベガサート(受付3階)  
JR静岡駅北口より徒歩5分。静岡鉄道静岡駅、しずてつジャストライン静岡駅より徒歩1分。北街道通り沿い。



**名古屋駅前本校** 052-586-5001 A-①

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8 名古屋駅前SIAビル(受付6階)  
JR・地下鉄東山線・桜通線・名鉄線・近鉄名古屋駅より徒歩2分。ユニモール4番出口より。





お近くのLEC本校に、お気軽にご来校ください!

資格の  
選び方

受講の  
ご相談

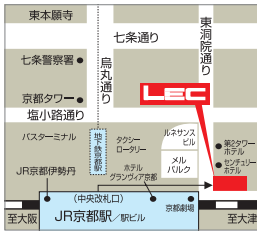
通学・通信講座  
無料体験

通学・通信講座  
お申し込み

資格説明会  
随時、開催

**京都駅前本校** 075-353-9531 A-①

〒600-8216  
京都市下京区東洞院通七条下2丁目  
東塩小路町680-2 木村食品ビル(受付1階)  
JR京都駅中央改札口より東へ徒歩1分。(京都劇場東側、セ  
ンチュリーホテル南隣)



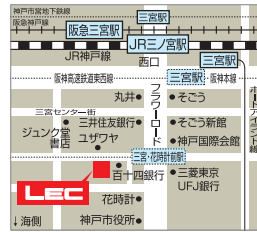
**梅田駅前本校** 06-6374-5001 B-①

〒530-0013  
大阪市北区茶屋町1-27  
AIG梅田ビル(受付5階)  
阪急梅田駅中央口より徒歩1分。地下鉄御堂筋線梅田駅北  
改札より徒歩3分。JR大阪駅御堂筋口より徒歩4分。



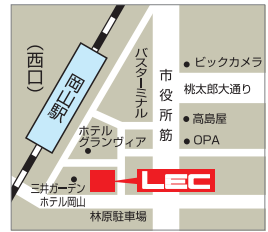
**神戸本校** 078-325-0511 A-①

〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-1-2  
三宮セントラルビル(受付6階)  
JR・阪急・阪神三宮駅からフラウロードを南へ徒歩5分、神  
戸国際会館の交差点を西折。地下鉄三宮・花時計前駅を出  
てすぐ。



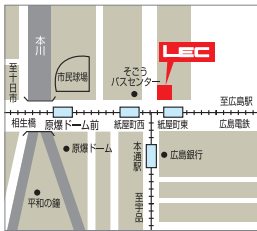
**岡山本校** 086-227-5001 A-②※

〒700-0024 岡山市北区駅元町1-6  
岡山アーク生命駅前ビル(受付3階)  
JR岡山駅東出口よりタクシー乗場方面へ徒歩2分。ホテルグ  
ランヴィアの横。  
※土・日・祝の営業時間は9:15~20:30



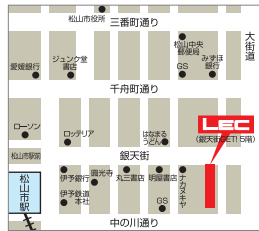
**広島本校** 082-511-7001 A-①

〒730-0011  
広島市中区基町11-13  
広島第一生命ビルディング(受付4階)  
広島電鉄「紙屋町東」電停正面。  
地下街シャレード中央2出口目の前。



**松山本校** 089-947-7011 A-①

〒790-0012  
松山市湊町3-4-6  
松山銀天街GET!(受付5階)  
伊予鉄道松山市駅から徒歩7分。(銀天街GET!の5階)



**福岡本校** 092-715-5001 A-①

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13  
天神MMT(メディアモール天神)(受付7階)  
西鉄大牟田線福岡中央口もしくは北口より、徒歩1分。地下  
鉄天神駅13番出口より徒歩1分。地下鉄天神南駅より徒歩  
10分。



**那覇本校** 098-867-5001 A-①

〒902-0067  
那覇市安里2-9-10  
丸姫産業第2ビル(受付2階)  
ゆいレール安里駅より徒歩3分。国道330号線(姫百合通り)  
沿い。



**中野スクール** 0120-35-5005

〒164-0001 中野区中野4-11-10  
アーバンネット中野ビル(受付1階)  
JR・東京メトロ中野駅北口より徒歩5分。  
※窓口受付 開講当日のみ、講義開始30分前から  
※電話受付 平日:10:00~18:00、土・休・祝日:なし



東京・横浜・名古屋・大阪 スペシャリストの人材派遣・人材紹介

資格や学習知識を活かした、  
就・転職をサポート

0120-923-067

プロキャリア事業部

<http://www.lec-procareer.jp/>

企業内での集合研修やeラーニング・通信教育の企画提案・提供

人材開発・キャリア  
開発サポート 企業研修

<http://partner.lec-jp.com/>

LECグループ

子育て支援 **株式会社プロケア**

保育所「ちやいれっく」の経営や、  
学童クラブ・児童館・一時預かり保育施設の受託運営

<http://www.procare.co.jp/>

事務所作りをトータルサポート **株式会社輪法**

合格後の独立開業を  
バックアップ

☎ 03-5913-5801 <http://www.rinpou.com/>

専門士業のワンストップサービス **士業法人グループ** 新たな士業ネットワーク構築と、独立支援・実務能力の養成をめざす

社会保険労務士法人LEC(エル・イー・シー)

<http://sharoushi-houjin.lec-jp.com/>

司法書士法人法思

<http://homepage3.nifty.com/mat-shiho/>

弁護士法人LEC(エル・イー・シー)

<http://www.lpc-lec.com/>

税理士法人LEC(エル・イー・シー)

# LEC 提携校のご案内

あなたのご自宅近くのスクールで、LECのWeb通学講座を受講できます。  
お近くの提携校にお問い合わせください！  
学習に便利なWeb通学受講のご相談・講座の無料体験、いつでもOK！

- 北海道**
- 北見駅前校** ☎ 0157-22-6666  
〒090-0040 北海道北見市大通西2丁目西銀ビル  
志学会内(受付2階)
- 釧路鶴ヶ岱校** ☎ 0154-42-1119  
〒085-0821 北海道釧路市鶴ヶ岱3-3-24  
学習塾あすなろ会本部教室内
- 釧路公立大学前校** ☎ 0154-37-8160  
〒085-0063 北海道釧路市文苑1-59-19  
あすなろ会内
- 伊達紋別校** ☎ 0142-25-4862  
〒052-0022 北海道伊達市梅本町44-1  
(株)MIEC内
- 苫小牧しらかば校** ☎ 0144-76-1318  
〒053-0821 北海道苫小牧市しらかば町6-17-18  
進学予備校トランスクール内
- 苫小牧音羽校** ☎ 0144-82-8803  
〒053-0044 北海道苫小牧市音羽町1-15-18  
進学予備校トランスクール内
- 札幌豊平校** ☎ 011-811-5266  
〒062-0906 北海道札幌市豊平区豊平6条6丁目5番5号  
池上学院内(受付1階)
- 札幌白石本郷通校** ☎ 011-868-8808  
〒003-0025 北海道札幌市白石区本郷通4丁目北7-15  
パンフィクセミナー内
- 札幌澄川駅前校** ☎ 011-832-0930  
〒005-0003 北海道札幌市南区澄川三条2丁目3-5  
学習塾イースト内
- 札幌清田十条校** ☎ 011-303-0930  
〒004-0840 北海道札幌市清田区清田10条3丁目6-55  
学習塾イースト内
- 八戸中央校** ☎ 0178-47-5011  
〒031-0035 青森県八戸市寺横町13朋友ビル  
新教育センター内(受付2階)
- 福島駅前口校** ☎ 024-528-9022  
〒960-8031 福島県福島市栄町7-33福島トヨビル5F  
総合学習塾さくら塾内(受付5階)
- 郡山並木校** ☎ 024-939-6366  
〒963-8026 福島県郡山市並木5-6-9  
(株)エイム内(受付1階)
- 原町駅前口校** ☎ 0244-23-7725  
〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町1-36  
錦町ビル3F 聖家進学塾内
- 茨城県**
- 守谷松ヶ丘校** ☎ 0297-34-1178  
〒302-0127 茨城県守谷市松ヶ丘4-18-3  
のびのび館内(受付1階)
- 群馬県**
- 利根沼田校** ☎ 0278-22-1018  
〒378-0054 群馬県沼田市西原新町138-9(旧春日殿跡)  
(株)グリフ内(受付1階)
- 群馬玉村校** ☎ 0270-64-5018  
〒370-1105 群馬県佐波郡玉村町福島509  
早稲田進学スクール内(受付1階)
- 埼玉県**
- 熊谷筑波校** ☎ 048-525-7978  
〒360-0037 埼玉県熊谷市筑波1-180  
ケイン内(受付1階)
- 深谷駅前校** ☎ 048-574-2971  
〒366-0824 埼玉県深谷市西島町3-9-2  
ケイン内
- 寄居駅前校** ☎ 048-581-1512  
〒369-1203 埼玉県大里郡寄居町寄居1235  
ケイン内
- 東松山駅前校** ☎ 0493-25-5351  
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-212山ビル1F  
ケイン内
- 北浦和駅前口校** ☎ 048-833-8637  
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和1-2-18  
本多ビル3F WIN&WINセミナー内
- 千葉県**
- 京成佐倉駅前校** ☎ 043-301-6576  
〒285-0014 千葉県佐倉市栄町18-18佐倉Sビル4F  
光英塾内(受付4階)
- 神奈川県**
- 能見台駅前校** ☎ 045-789-4898  
〒236-0053 神奈川県横浜市金沢区能見台通7-26  
スリービル3F 秀学セミナー内
- 山梨県**
- 甲府中央校(旧LEC甲府校)** ☎ 055-221-5001  
〒400-0857 山梨県甲府市幸町18-12  
山梨情報専門学校内(受付1階)
- 石川県**
- 金沢駅西校** ☎ 0120-49-5909 ☎ 076-208-3759  
〒920-0031 石川県金沢市広岡1-1-18伊藤忠金沢ビル1階・7階  
株式会社ヒューマン・デザイン内(受付1階)
- 福井県**
- 福井南校** ☎ 0776-35-8230  
〒918-8114 福井県福井市羽水2丁目701番地  
株式会社ヒューマン・デザイン内
- 静岡県**
- 三島駅前校** ☎ 055-983-2101  
〒411-0036 静岡県三島市一番町12-13第一カズマビル3F  
M-netパソコンスクール三島校内(受付3階)
- 沼津駅前校** ☎ 055-928-4621  
〒410-0048 静岡県沼津市新宿町3-15萩原ビル1F  
M-netパソコンスクール沼津校内(受付1階)
- 浜松小豆餅校** ☎ 053-414-2555  
〒433-8113 静岡県浜松市中区小豆餅3-23-1  
A-GOOD ITスクール内(受付1階)
- 愛知県**
- 豊田駅西校** ☎ 0565-37-8677  
〒471-0026 愛知県豊田市若宮町1丁目8-5  
GEM SQUARE若宮ビル3階 フォスターアカデミー内
- 三重県**
- 四日市富田駅前校** ☎ 059-366-1101  
〒510-8014 三重県四日市市富田4丁目2-1  
株式会社教育サプライン内(受付2階)
- 滋賀県**
- 滋賀草津駅前校** ☎ 077-567-3017  
〒525-0037 滋賀県草津市西大路町2-2西田ビル2階  
パソコンスクールビット内
- 和歌山県**
- 和歌山駅前校** ☎ 073-402-2888  
〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町2丁目145番地  
角野教育センタービル KEG内
- 鳥取県**
- 米子駅前校** ☎ 0859-35-6522  
〒683-0064 鳥取県米子市道笑町2-227  
日本海情報ビジネス専門学校内
- 鳥取県**
- 鳥取駅前校** ☎ 0857-26-2691  
〒680-0845 鳥取県鳥取市富安2-35  
鳥取ビジネス学院内
- 鳥取県**
- 松江殿町校** ☎ 0852-31-1661  
〒690-0887 鳥取県松江市殿町517アルファステイツ殿町  
山路イングリッシュスクール内(受付2階)
- 鳥取県**
- 松江北陵校** ☎ 0852-32-3909  
〒690-0816 鳥取県松江市北陵町52-2ゆめっくす北陵1F  
アイム教育事業部内
- 岡山県**
- 岡山駅西口校** ☎ 086-256-7100  
〒700-0033 岡山県岡山市北区島田本町1-6-12  
岡山会計学院内
- 香川県**
- 高松兵庫町校** ☎ 087-811-5100  
〒760-0024 香川県高松市兵庫町7-1 2F  
トータル教育桜咲く内
- 高松瓦町校** ☎ 087-811-5100  
〒760-0055 香川県高松市観光通り1-5-10  
とうざんビル トータル教育桜咲く内
- 高松太田校** ☎ 087-811-5100  
〒761-8074 香川県高松市太田上町754-2  
サントピア88 1F トータル教育桜咲く内
- 広島県**
- 広島大学北校** ☎ 082-422-0019  
〒739-0047 広島県東広島市西条下見5丁目7  
サンコートK 1F ユニバーサル企画内
- 宮内串戸駅前校** ☎ 0829-34-3363  
〒738-0033 広島県廿日市市串戸2-9-15  
英光学院内(受付2階)
- 山口県**
- 宇部琴芝校** ☎ 0836-22-7202  
〒755-0035 山口県宇部市西琴芝1丁目10-8  
琴芝駅通り GESプレブスクール内(受付1階)
- 山口中央校** ☎ 083-902-7002  
〒753-0074 山口県山口市中央3-1-7ミツイビル  
英光学院山口学習塾内(受付3階)
- 山口大学前校** ☎ 0120-920-116 ☎ 083-933-0116  
〒753-0831 山口県山口市平井790-5第二沖田ビル2F  
山口大学吉田キャンパス正門前 GESプレブスクール内(受付2階)
- 防府駅前校** ☎ 0835-28-0200  
〒747-0036 山口県防府市戎町1-2-1  
慶應英数学院内(受付2階)
- 下関唐戸校** ☎ 083-231-0491  
〒750-0012 山口県下関市観音崎町11番9号  
アーロンコンピュータ内(受付1階)
- 岩国駅前校** ☎ 0827-23-7424  
〒740-0018 山口県岩国市麻里布町1-3-3  
英光学院内(受付2階)
- 徳島県**
- 徳島駅前校** ☎ 088-678-3991  
〒770-0832 徳島県徳島市寺島本町東3丁目12-8K-1ビル4F  
アイ★キャンパスby文化の森スクール内(受付4階)
- 愛媛県**
- 新居浜中萩校** ☎ 0897-40-2104  
〒792-0045 愛媛県新居浜市中萩町1-1  
プラネットグループ本部新居浜中萩校内(受付1階)
- 宇和島丸之内校** ☎ 0895-23-0282  
〒798-0060 愛媛県宇和島市丸之内1-2-19  
道塾・丸之内教室内(受付2階)
- 今治別宮校** ☎ 0898-32-0840  
〒794-0026 愛媛県今治市別宮町7-2-33  
四国教育研究所内(受付1階)
- 高知県**
- 高知駅前校**(2010年4月3日高知新町校より移転) ☎ 088-804-3331  
〒780-0056 高知県高知市北本町2丁目8-21  
アール駅前ビル アールシステム株式会社内
- 福岡県**
- 北九州小倉砂津校** ☎ 0120-960-095 ☎ 093-953-6537  
〒802-0014 福岡県北九州市小倉北区砂津2丁目5-17  
パレス小倉1・2階 GESプレブスクール内(受付2階)
- 佐賀県**
- 武雄中央校** ☎ 0954-22-2460  
〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄8152  
第3共栄ビル S進学セミナー内(受付3階)
- 長崎県**
- 浦上駅前校** ☎ 095-849-1104  
〒852-8108 長崎県長崎市川口町1-50  
JR浦上駅前駐車場ビル 智翔館内(受付2階)
- 佐世保駅前校** ☎ 0956-22-8623  
〒857-0862 長崎県佐世保市白南風町5-15  
智翔館内(受付2階)
- 大分県**
- 大分上野丘校** ☎ 097-546-9530  
〒870-0833 大分県大分市上野丘東5-29ユニバビルⅡ  
総合学習塾ONK大分能力開発センター内(受付1階)
- 大分府内五番街校** ☎ 097-532-2803  
〒870-0021 大分県大分市府内町2-5-7  
田北ビジネス専門学校内
- 中津沖代校** ☎ 0979-24-7477  
〒871-0013 大分県中津市金手47-1  
慶應アカデミー内(受付1階)
- 沖縄県**
- 名護為又校** ☎ 0980-53-7638  
〒905-0011 沖縄県名護市宮里1480-10  
琉大セミナー内(受付2階)
- 沖縄高原校** ☎ 098-934-0365  
〒904-2163 沖縄県沖縄市大里2-24-1  
共学琉大セミナー内(受付3階)

# L EC 申込規定

L EC 通学・通信講座 商品をお申し込みの方は、申込時にこのL EC 申込規定(以下「本規定」といふ)をご理解・ご了承の上、これを各自大切に保管し、遵守して下さい。

- 1【適用範囲】**

L EC:株式会社東京リールガイド(以下「当社」といふ)が実施又は販売する通学講座(以下「通学講座」といふ)及び通信講座(DVD 講座、ビデオ・CD-ROM 講座、収録した映像録音・音声データが収録されたDVD 講座、Video On Demand の方式を用いて配信するVOD 講座等)をいふ。以下「通信講座」といふ。通学講座と通信講座を合わせて以下「講座」といふ。並びに当社が販売する講座以外の書籍・レジュメ等の申込みについては、L EC 申込規定(以下「本規定」といふ)により取り扱います。本規定に定めのないものについては、各種パンフレット・全国共通利用案内・受講証・Web サイト等の定めによるものとします。

- 2【受講契約の成立】**

(1) 講座の受講契約の成立時期は次の各号のとおりとなります。したがって、講座申込みの前に、金融機関、大学・省、書店等を通じて受講料を支払った段階、或いは、電話・インターネットで注文した段階では受講契約は成立しません。(原則)

お客様の受講申込手続きが完了し、又は当社がお客様に対して受講証(仮受講証を含む)を発行しては発送したとき、又は、当社がお客様に対して通信講座の教材を発送したときの何れか早い時点

(例外)

Web 通信講座であった教材の発送を伴わない講座(模擬試験を含む。)について、OnlineStudy(当社が提供するWeb 受講システム)を用いて、「以下「L EC 申込システム」といふ)の上のお客様の受講料録音(録音データ)を登録し、受講料をお支払いされたとき

(2) 受講料のお支払にクレジットカード及び電子決済サービスをご利用になる場合は、受講契約の成立時期は前項と同様ですが、その利用審査によりクレジットカード契約が成立し成立しないことが受講契約の成立要件となります

(3) 講座申込書の記載の不備・誤記、講座申込書又は本規定についての不知・誤解釈があったとしても、これによる不利益については、当社は責任を負いません。

- 3【解約・返金等】**

(1) 受講申込後、お客様において下記の事由が発生した場合、お客様は当社に対して、受講契約の解除及び返金請求をお申し出することができます。なお、お申し出の際には、当該受講料の存在を基礎として資料の提出が必要となります

  - ① お客様・本人様について、死亡、重大な身体の疾病、介護、勤務先の倒産、就職・転職、転勤、留学、資格試験等の合格、家系の介護、青年海外協力隊・ボランティア等の社会奉仕活動、受験資格がないことが判明した場合等により、受講することが不能又は著しく困難、或いは不必要になった場合
  - ② お客様の保護者様について、死亡、重大な身体の疾病、勤務先の倒産等により、受講することが不能又は著しく困難となった場合
  - ③ 上記に該当する事由により、受講することが不能又は著しく困難となった場合

(2) 前項の申し出が受理されたときは、ご相談の上、当社がお客様に返金した額、返金額は次のとおりとなります。なお、「返金対象受講料」とは、当社がお客様から実際に受領した受講料の額をいふ。当社が複数の講座を一括して価格を設定したコースまたはパック講座については、当該コースまたはパック講座全体の受講受講料額を基準とし、それ以外の講座については、当該講座ごとの受講受講料額を基準とします。また、通信講座においては、当社からの教材発送をともって講座開始とします。ただし、Web 通信講座であった教材発送を伴わない講座においては、お客様がWeb 講座を最初に受講されたときをもって講座開始とします。

- 4【返金請求】**

(1) 受講申込後講座開始前の取消・解約等  
① 取消料を定めた講座の場合  
受講受講料から、解約手数料として10,000円を控除した額を返金いたします

② 受講受講料が5万円以下の講座の場合  
受講受講料から、解約手数料として、受講受講料の20%に相当する額を控除した額を返金いたします

(2) 講座開始後の取消・解約等  
① 受講受講料から、取消・解約等のお申し出までに実施済の講義部分に相当する受講料(以下「実施済受講料」といふ)を控除した額を基準として(以下「基準額」といふ)解約手数料として、5万円又は基準額の20%に相当する額のいずれか低い額を基準額から控除した額(以下「返金額」といふ)を返金いたします。また、返金額の算出にあたり、1円未満は四捨五入します。

  - i) 実施済とは以下の場合をいひ、実施済受講料は、通信講座に適用した受講受講料に従って計算します。なお、通信講座に通学オプションを付加した形での受講申込の場合、実施済受講料は、通学講座と通学オプション受講料をもとに、以下のc.及びd.に示したとおり、それぞれ算出します。

- 5【受講料の支払】**

a. 通学講座(ビデオコース)の場合  
受講申込後、受講料を各授業スケジュールに従い、取消・解約等の申し出時までに経過済の講義部分

b. 通学講座(ビデオコース)の場合  
取消・解約等のお申し出時までに、お客様が受講済の講義部分

c. 通信講座・Web 講座の場合  
受講申込講座に関する当社所定の発送・配信スケジュールに従い、取消・解約等の申し出時までに発送・配信済部分(受講講師が音声ダウンロードのみとなる講座は、取消・解約等のお申し出時までにお客様がオンライン上で最終的に受講した時点で、当社がお客様のコンテンツ一覧画面上に公開済の講義部分につき、原則にお客様がダウンロードを行ったか否かにかかわらず、配信料を支払います)

- (3) 受講料のお支払に教育クレジットをご利用になった場合は、前項の基準により算出した返金額から、クレジット契約のキャンセルに伴い当社がクレジット会社に支払うキャンセル手数料相当額を、差し引いた額を、なお、返金額がクレジット契約のキャンセル手数料相当額に満たない場合は、不足額を支払いいただきます。

- (4) 受講料のお支払に当社所定のポイント(当社商品購入額等に応じて当社がお客様に付与したポイント)が適用された場合は、上記に示した返金額に、お支払いの残額をいふ額を適用して、お支払いの残額を算出いたします。なお、返金額はお客様のご負担となります。但し、そのな銀行については、当社所定の振込用紙をご利用になる場合であっても、振込手数料をお客様にご負担いただきます。

- (5) 本条(2)項及び(3)項、または(7)項に基づく返金は、お客様ご自身の金融機関への振込の方法により行います。なお、振込手数料を自己負担し必要費用を負担することになります。

- 4【受講料のお支払】**

(1) お客様は、申込書等に記載された受講料を、当社所定の方法により、お定の期日までに、当社に対して支払うものとします。

(2) 受講料の支払は、各本校事務局窓口の現金決済、銀行振込・郵便振替、クレジットカード・デビットカード、教育クレジット、代理店(大学生協・購買会・書店等)により取り扱います。

(3) 銀行振込・郵便振替の場合、当社所定の振込用紙をご利用になる場合は、振込手数料はお客様の負担となります。但し、そのな銀行については、当社所定の振込用紙をご利用になる場合であっても、振込手数料をお客様にご負担いただきます。

(4) 代理店でのお支払方法については、各店舗により異なります。詳細は、直接各店舗にお問い合わせ下さい。また、必ず、「講座申込書」をお受け取りになり、取扱店・取扱店名等を記載してください。

(5) 通信講座の一部については、代金引き換え払いを実施しています。

- 5【通信講座受講申込】**

(1) 通信講座の受講申込手続きは、第4条に従って受講料をお支払いいただいた後、次の取扱手続きをとおしていただいた場合に行います。

(2) 銀行振込・郵便振替の場合、「申込証(書)(人票)」(原本)を本校事務局窓口にご持参しなご、同書面を「講座申込用紙」とともに当社通信事業本部にご郵送下さい。

(3) 代理店でお支払になった場合には、「講座申込書」を、各本校事務局窓口にご持参しなご。なお、講座申込書は、原則として「講座申込書」を、各本校事務局窓口にお持ち帰りいただけます。

(4) 前2項において、いずれかの書面が不足している場合、受付手続きを完了できない、或いは大幅に遅延した場合、当社でその責任を負いかねますので、ご注意ください。

- (2) 前項所定の手続きに際しては、次の諸点にご注意下さい。

  - ① 各本校事務局窓口のお支払、最終手続きは、各本校事務局受付時間内に受け付けます。
  - ② 講座申込書等、当社所定の書式を使用し、所定の事項全てを正確に記入しなご。なお、記入ミスや不明な点については、お電話でご相談ください。
  - ③ 当社は、講座申込書の記載の不備・誤記、講座申込書又は本規定についての不知・誤解釈等にかかわらず、講座申込書記載事項及び本規定を申込内容とします。

- 6【提供の提供〜通学講座】**

(1) 当社は、お客様に対して、当社が発行するパンフレット等に記載された講座の中からお客様が選択した申込内容の役務を、申込受講地にて提供します。

(2) 当社において仕立を得ない事情があるとき、お客様の申し込みに基づいて、受講証・受講時間・受講料等を変更することがあります。但し、これによりお客様の受講料に不利益が生じることがありません。

(3) 一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。当社所定の期間内クラス決定手続きをおとり下さい。万一、期間内に手続きを完了しただけの場合には、当社の判断にてお客様のクラスを決定させていただきます。

(4) 申込講座の受講申込者数が少人数の場合、他校のクラスにより、当社の受講地において、その実施形態を、ビデオコース、ビデオコース、L TV、通信等に変更することがあります。

- (5) 講座担当講師・受講地・受講時間については、途中変更が生じる場合があります。

- 7【提供の提供〜通信講座】**

(1) 通信講座の教材(以下「通信教材」といふ)の発送については、原則として  
① パンフレット等に発送日の記載がある場合は、当該日程に基づき発送いたします。

- ② パンフレット等が発送日が確定していないもの、あるいは、パンフレット等の初回発送日過ぎまでからお申込みされた場合は、講座申込日決定日から1週間後までとなります。但し、在庫切れの場合は、1か月程かかる場合があります。必ず、お急ぎの場合は、予めお問い合わせ下さい。
- ③ 通信教材がお客様に到着した日から1年間または受講期間終了日までのいずれか長い期間とします。
- ④ 講座担当講師については、途中変更が生じる場合があります。
- (4) DVD 通信教材の一部の古いDVD 再生機、ゲーム機では再生できない可能性があります。お客様がお持ちの再生機等で再生可能か否かを事前に確認の上お申し込み下さい。DVD 教材自体に破損がない場合は、お客様の再生機・動作環境等との適合により教材の視聴ができないことと理由およびその解決方法をお知らせいたします。また、再生機、パソコン等で一部の機能・操作が利用できない場合があります。
- (5) 当社がインターネットにより配信する講座・教材等のご利用可能期間、パンフレット・スケジュール冊子・Web サイト等でご案内した当社所定の視聴・配信期間までとします。期間を過ぎると視聴又はダウンロード等の利用ができなくなりますのでご注意ください。
- (6) 当社は、次の場合において、Web 通信講座及びVOD 講座の利用を制限する場合があります。次に、これによりお客様の利用が制限された場合であっても、当社は責任を負いません。

- ① 当社がWeb 通信講座及びVOD 講座を提供するシステムに関する技術上の理由により、一部の授業利用が制限された場合
  - ② Web 通信講座及びVOD 講座の配信に必要と認められる故障が生じた場合
  - ③ 停電、火災、地震その他不可抗力による設備・供給等事情により、通信講座の提供が困難な場合
  - ④ その他、Web 通信講座及びVOD 講座を提供できない合理的な理由が生じた場合
- (7) 当社は、前項の規定により、Web 通信講座及びVOD 講座の利用を制限するときは、緊急として当社のウェブサイトに掲載する方式により受講生に通知します。但し、原則としてお問い合わせには、お応じしてはおりません。
- (8) 当社は、本条(5)項各号の事由、その他、供給等事情により、通信講座サービスを中止し、または一部の授業の提供を中止することがあります。
- (9) 個別サービス利用  
通信講座のオプションとして個別サービス利用については、別に定める規程によるものとします。予めご確認ください。

- 8【受講証明書の発行】**

(1) 当社の講座受講者に対しては、無料でその受講証明書を発行いたしますが、学割等に利用するには、ご本人様のご印字が必要となります。

(2) 受講料のお支払が完了した場合は、各本校事務局窓口(通信講座の場合は、通信事業本部)宛にご請求下さい。

- 9【受講料のご利用について】**

(1) Lカード  
Lカードは、当社の会員登録として、本人のみ使用できるものであり、別に定める規定により、一部テキストの割引購入等の特典を受けることができます。

② Lカードの初回発行の場合、手数料無料ですが、公的身分証明書の提示が必要となりますので、予め各自用意下さい。

③ Lカードを忘れた場合には、同カードによる特典を受けることはできません。Lカードを紛失した場合は、速やかに返却を申し込まないでください。再発行手数料をおとり下さい。なお、再発行の場合には、紛失理由の如何を問わず、手数料(500円/枚)がかかります。
- (2) 受講証  
① 受講証は、当該講座の受講資格を証明するものであり、これを携帯していない場合は受講することができません。

② 受講証の発行手続は、初回は無料です。

③ 受講証をされた場合には、事務局で無効ととって仮受講証の発行を受けることにより、当日の講義のみを受けることができます。

④ 受講証を紛失した場合は、返却が受け付けられないため、受講証の再発行手数料をおとり下さい。なお、紛失理由は、速やかに届け出下さい。Lカードの提示及び、手数料(2,000円/枚)が必要となります。また、再発行時までに実施された講座については、お客様は既に受講されたものとして取り扱います。
- (3) 不正受領の禁止  
① 受講証は、本人の受講資格を証明するものですから、本人以外は一切使用できません。

② 受講証を使用した不正受領、もしくはその虞のある行為(写真の貼付、数字の改変等)が認められた場合は、受講料の返還を求め、受講料を没収し、返還を拒否した場合は、当該不正受領と受講料を直ちに解除します。その場合、当該不正受領者は当該不正に、受講証を直ちに返還し、受講資格を喪失するとともに、損害賠償として当該受講料相当額を支払うものとします。

③ 当該不正受領が刑事罰に該当する態様で行われた場合は、告訴、告発等の法的手続をとさせていただきます。
- (4) テキスト類の初回販売  
① 事務局では、当社発行のテキスト類を販売しておりますがLカードを提示していただくことで、一部のテキストを、追加(税込)の10%割引の価格で販売いたします。Lカードを提示しない場合は、その価格の如何を問わず、予定にのべ販売となります。

② 事務局でLカードをご提示いただいた場合であっても、配送手続を希望の場合は、前項所定の10%割引は適用されません。また、発送手数料を別申し受けます。

③ 事務局でのテキスト類の販売については、当社のプリペイドカード、他機関発行の金券類(図書券等)をご使用できません。
- (5) その他のサービス、注意  
① 券別販売  
a. 一本本校では、講座運営センターでのすべてのお支払いに際して、券別機により購入されたチケットをご利用いただけます。

b. 購入されたチケットについては、その理由の如何を問わず、一切払い戻しいたしません。

② 本のサービス  
a. コピーサービスについては、各本校所定の手続きに従ってご利用下さい。但し、テキスト・レジュメ等、当社が著作権を有するものについてはコピーをお断りいたします。

b. 無料体験受講・無料試聴  
a. 無料体験受講: 初回講座を無料体験受講できる講座がありますので、お問い合わせ下さい。但し、当該講義内での配布物はお持ち帰りいただけません。

b. 無料試聴: 講座収録DVDの一部を一定期間無料試聴できる講座がありますので、通学事業本部にお電話の上、受付手続を行って下さい(毎日配送いたします)

③入金システムの構築  
a. 入金システムは、各本校のシステムとして構築しております。

④ サービス利用規定(抜粋)  
ビデオコース利用規定は、通学講座ビデオコースのご利用に準じて適用されます。その他の形態のビデオコース・個別サービスのご利用に準じては、第7条各項又は本条(6)項各号が適用されます。

- a. ビデオコースクラスでは、事前の予約手続を経た上で各本校に本校、各本校の講座運営センターにおいて、講座を受講したビデオ(DVD)を含みます。以下「b」の貸出しを受ける受講生のご利用とします。貸出しを受けた方は、必ず、DVD 初回の視聴はお客様の自己責任となります。

b. 一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。

c. 一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。

d. 一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。

e. 一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。

- f. 一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。一度ご申し込みの場合、申込時点で受講クラスの決定をさせていただきます。

- (6) 欠席フォロー制度  
お客様は、講座にご参加いただく条件として、遅刻・欠席した講座については以下のフローを受講することができます。

- ① 講座開始前にお電話にてご連絡ください。但し、受講可能期間は当該講義日を含めて1ヵ月間とし、それ以降はお受けできませんことにご注意下さい。

- ② 欠席フォローとしてのビデオコース利用  
お客様は、欠席した講座の補講又は復習のために、当該講義の受講証に記載された受講日において、ビデオコースを利用し、収録講座をLカードに回収することができます。Lカードの場合、当該講義の講座運営センターへ、ご記入及び受講料を支払った上、お申し込み下さい。
- a. ご利用可能な期間は、当該講義実施日2週間後又は受講証に記載の受講期間までとします。ただし、講座により利用開始日が異なる場合があるため、詳細は各受講地にお問い合わせください。
- b. 収録が行われていない生放送講座については、ビデオコースの収録講座をご利用ください(ただし、担当講師が生放送と異なる場合もありますので、予めご了承ください)。この場合、ご利用可能期間は、当該講義の視聴開始日から受講証に記載の受講期間までとします。
- c. ご利用は、受講希望日の日に、本校又は電話により行ってください。
- d. ビデオコースの座席数に限りがあるため、利用状況によってはご予約の受付ができない場合があります。
- f. 本条(6)項①のビデオコース利用規定(抜粋)Jde.f.は、ビデオサービスフォーラムのご利用にも適用されます。

その他詳細については、ビデオコース利用規定及び各校の利用案内等をご覧ください。

- ③ 答案・個人成績表  
答案返却、又は個人成績表及びそれに付随する資料の配布がある場合は、試験実施日を含めて、当該講義の実施日を含めて、期間終了後は答案、個人成績表等を処分いたしますのでご了承下さい。
- (7) 無料録音制度  
① 当社は、通学講座の講義を無料で録音することができます。但し、他の受講生の方々に迷惑をかけるまいと、次のルールを遵守して下さい。

- a. 講義中でのカセットテープの交換は禁止します(カセットテープは90分以上連続録音可能なものをご使用下さい)。
- b. 録音に使用するご自身の機器は、携帯可能な小型のものに限ります。
- c. 録音機器の電源は、必ず電池を使用して下さい(本校の電源は使用できません)。
- d. 講師・社員が録音の中止を求めた場合には、これに従って下さい。
- e. 一度、録音することができない機器がありますので、事前にパンフレット等でご確認ください。
- f. L TV及びビデオテープでの録音は一切できません。これは、当社のデータ都合により生・ビデオコースから受講形態の変更を行った場合も同様です。
- g. 録音した講義内容の著作権はL EC 帰属します。録音したテープの利用可能期間は、本人の帰郷に限るとし、他人などへの貸与・売却、タダなどにはできません。
- h. 録音は、あくまで当該講義に出席した受講生本人に対して、特定の個人のものとして、したがって、本人に代って第三者が録音することはできません。
- ② 前項所定のルールを遵守していただけない場合は、録音禁止・返還等の措置をとさせていただきます。

- (8) その他  
① 自習室・ロッカーの利用については、別に定めるものとします。
- ② 受講生等のお断り呼び出しは一切行いません。
- ③ 館内のコピーセンターは一切利用禁止です。使用が免れた場合には退室、解約等の対応をさせていただきます。
- ④ 自習室は、指定された教室で、所定のルールに従って行って下さい。
- ⑤ 自習室・講義教室内の携帯電話の使用は禁止します。
- ⑥ その他、当社の施設利用に際しては、教室利用規則、パブリック利用規則等、当社所定のルールを遵守して下さい。

- 10【物品の返却】**

(1) 当社が販売する講座以外の書籍・レジュメ等の商品のお申込については、乱丁・落丁等、当社の備蓄庫内に基づく書籍・レジュメ等、お客様の都合によりキャンセル・返却は認められません。但し、特約法が適用されるお取引の取消・解約については、特約法及び同法施則の定めによるものとします。

(2) お取引の取消・解約については、当社に帰属すべき事由により当社がお客様から商品の返却を受ける場合、返送料及び返金に係る費用はお客様に負担いただきます。

- 11【L EC教材の著作権】**

(1) L EC教材とは、当社が実施する各講座で使用されるテキスト、レジュメ、紙書、及び講義が収録されたカセットテープ、ビデオテープ、DVD、CD-ROM等のメディア等、いかなる媒体であっても問わず、文字・音声・画像情報等のいずれかが記録されたものであり、著作権を有するものとします。無断複製・転載・改変を禁じます。また、複製された音声データも、これに含まれます。

(2) 前項のL EC教材の著作権、商標権等一切の権利は、すべて当社に帰属します。

(3) 当社は、受講契約の成立したお客様に受講料等の対価としてL EC教材を貸与し、お客様自身による学習の範囲に限りその利用権を与えます。

(4) L EC教材について、以下の行為を禁止します。

- a. 方法、理由の如何を問わず、L EC教材の複製物を作成すること。
- b. 方法、理由の如何を問わず、第三者に複製、貸与すること。
- c. その他当社に帰属する権利を侵害する行為を行うこと。
- (5) 前項の著作権・商標権等を侵害する行為があった場合は、当社は当該行為に対し、直ちにL EC教材の返却を請求できるものとします。民事上の措置(損害賠償等)及び著作権法に基づく刑事上の措置を受けるものとします。なお、損害賠償額は、原則として当該L EC教材を使用した受講料全額に、これに違反して使用した者の人数(又は複製物の数)を乗じた金額とします。

- 12【個人情報取得】**

(1) 個人情報とは、お客様の氏名、年齢、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報で、このうち1つ又は複数の組み合わせにより、お客様個人を特定することになります。

(2) 当社で申込書及びお客様の書類等に提供いただいた、資格試験等に関する講座・教材・サービスをご利用のお客様の個人情報は、お客様へご連絡、資料請求の情報提供、当社のサービス、商品・人材募集等の案内、今後のサービス向上のための統計データの算出と分析、アンケート等の依頼、アクセス状況の分析、教材発送、成績発表、答案の公表、本試験の結果確認、カラービデオコース・自習室等の施設利用状況に関する施設内掲示、資格試験等組織主催イベントの提供、その他前記に関連する目的に使用いたします。また、当社は、お客様に提供の無い総合情報を提供させていただきます。次の当社事務局(以下「L ECグループ」といふ)と個人情報取得に関するご契約を結ばれましたL ECグループ各々のサービス・商品に関するご案内に利用させていただきます。なお、個人情報等、お客様の同意なくL ECグループ以外の第三者に開示することにはいたしません(但し、法令により許される開示の場合を除きます)。

- ・L EC東京リールガイド大学・大学院
- ・株式会社プロクア
- ・株式会社GAI
- ・株式会社構造
- ・株式会社プロコン・フアーム
- ・有限会社東京法律事務所
- ・社会保険労務士法人L EC
- ・税理士法人L EC
- ・司法書士法人L EC
- ・弁護士法人L EC
- ・KIGVO支援有責任者委員会
- ・特定非営利活動法人エヌシーオー生進学習
- ・特定非営利活動法人エヌシーオー専門職ネットワーク
- ・特定非営利活動法人NPO全国消費者ネットワーク
- ・特定非営利活動法人NPO公共サービス機構
- ・加賀校(フランチエ校)
- ・提携校
- ・その他の関連会社・団体

- (3) 当社(L ECグループ各社を含む)では、個人情報等、お客様の同意なく上記の目的以外には使用しません(但し、法令により許される開示の場合を除く)。
- (4) 個人情報の開示・訂正・利用停止(以下、総称して「訂正等」といふ)を希望される場合は、次項記載のお問い合わせ先へ、又は各本校(お問い合わせ先、Eメール)までご連絡ください。訂正等手続きについてご案内いたします。なお、訂正等にあたっては、本人であることと確認する証明などが必要となります。また、手続きの実費を考慮して合理的に定められた手数料をお支払いいただく場合があります。

- (5) 資格試験等に関する講座・教材・サービスをご利用のお客様の個人情報の取扱いに関するご意見・ご質問は、下記までお問い合わせください。  
株式会社東京リールガイド 受講料相談室  
電話: 03-5913-6340 受付時間: 9:30~18:00(土祝を除く)

- (6) 個人情報: csr@rec-jp.com

- お客様は、借入れに際して本規定を遵守するものとします。万一、お客様が本規定に違反したものと当社が判断した場合、又は、その他の行為によりお客様が当社の業務若しくは妨害したものと当社が判断した場合は、当社からの通知なくお客様との受講契約を即時解除し、今後お客様とのお取引をお断りすることができます。

- 14【不可抗力】**

地震、火災、その他の天災地災等、止を得ない事情による講座の中止、発送の遅延等については、当社は責任を負いません。
- 15【変更】**

当社と判断した場合には、いつでも規定を変更することができます。変更内容については、当社ホームページにおいて公表します。
- 16【管轄】**

万一、当社とお客様との間に争訟が生じた場合、東京地裁裁判所第一審の専属管轄裁判所といたします。
- 17【施行期】**

本規定は、2009年9月18日付で改定したものであり、同日より施行いたします。本規定に予告なく改定する場合がありますので、予めご了承下さい。

改定2009年9月18日 L EC 申込規定 改訂版

# 無料講座説明会の日程 直接会場へお越し下さい。



タイトル① NG11201 LECが提案する秋から始める方の1次試験突破法 ～ムリなくムダなく「合格基準=総点数の6割」を目指そう!～  
 タイトル② NG11202 2011年ストレート合格の秘訣 ～LECがこだわる「2次試験対策早期学習のススメ」!～  
 タイトル③ NG11203 自己実現のための「キャリアパス=道」を自ら創りだせ! ～ビジネスマンに必要な知識が凝縮—中小企業診断士—  
 タイトル④ NG11103 ビジネス人生のNEXTステージへ ～診断士の仕事と資格の魅力～  
 タイトル⑤ NG11104 中小企業診断士学習で身につくビジネス力とは? ～リーダーシップと問題解決力を学んでみよう～

## ■関東地区

赤字…生講義 黒字…LTV講義

実施校	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
池袋本校	26(土)13:30①	3(土)11:00① 10(土)19:00③	7(土)11:00③ 22(日)13:30①	4(土)18:00③ 11(土)13:00②	10(日)14:00③ 16(土)11:00②	7(日)11:00③ 20(土)11:00①	12(日)11:00② 23(木祝)13:00③
渋谷駅前本校	12(土)11:30④ 25(金)19:30①	10(土)11:00④ 31(土)11:00①	8(日)11:00② 28(土)14:00①	25(土)18:00① 12(日)14:00③ 18(土)11:00①	31(日)13:00① 17(日)11:00① 29(金)19:30③	3(水祝)11:00① 13(土)11:00① 23(火祝)11:00③	11/18(土)14:00① 4(土)13:00③ 19(日)11:00③ 11/17(金)19:30①
横浜本校	20(日)11:00①	11(日)13:00① 25(日)13:00②	22(日)11:00①	5(日)11:00② 26(日)11:00①	3(日)14:00① 10(日)11:00③ 24(日)11:00①	7(日)14:00② 21(日)14:00③ 28(日)14:00①	5(日)11:00③ 18(土)13:00①
水道橋本校	22(火)19:15①	2(金)19:00① 6(火)19:15⑤ 16(金)19:00②	5(木)19:00③ 21(土)15:00② 26(木)19:00①	2(木)19:00② 23(木祝)16:00③ 30(木)19:00①	11(月祝)16:00② 20(水)19:00① 27(水)19:00③	9(火)19:00①	7(火)19:00①
新宿エルタワー本校	12(土)14:00①	8(木)19:00③ 18(日)11:00①	1(日)11:00② 27(金)19:00①	9(木)19:00② 19(日)14:00①	9(土)13:00② 26(火)19:00①	18(木)19:00①	9(木)19:00①
千葉本校	17(木)19:00④	18(日)16:00① 24(土)14:00②	22(日)14:00①	11(土)14:00③ 25(土)14:00②	10(日)16:00① 24(日)16:00③	13(土)16:00②	19(日)16:00③
立川本校		11(日)16:00①	21(土)16:00②	11(土)16:00③	17(日)16:00①	14(日)16:00③	
大宮本校		4(日)15:30①	29(日)15:30②	18(土)15:30③	31(日)15:30①	6(土)15:30①	

## ■関西地区

実施校	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
梅田駅前本校	19(土)11:00⑤	3(土)13:00④ 10(土)14:00① 24(土)14:00②	8(日)14:00② 29(日)14:00③	12(日)14:00② 25(土)14:00①	2(土)14:00② 10(日)14:00① 24(日)16:00③	7(日)16:00① 23(火祝)14:00②	
神戸本校	19(土)11:00①	17(土)15:30① 24(土)15:30②	10(火)19:00① 21(土)15:30②	9(木)19:00③ 25(土)13:00①	12(火)19:00② 30(土)14:00①	10(水)19:00② 23(火祝)15:30③	10(金)19:00①
京都駅前本校	25(金)19:00⑤	9(金)19:00④ 10(土)14:00②	7(土)14:00③ 14(土)14:00①	4(土)14:00③ 19(日)12:00①	3(日)16:00② 17(日)11:00①	13(土)14:00② 28(日)11:00①	12(日)16:00③
		25(日)14:00③	22(日)16:00②				

## ■関東・関西以外の地区

実施校	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
札幌本校	26(土)14:00①	10(土)15:00②	7(土)15:00③	5(日)13:00③ 23(木祝)13:00①	2(土)13:00② 20(水)19:00③	27(土)13:00③	5(日)13:00①
静岡本校	19(土)17:00① 26(土)11:00⑤	17(土)17:00③	14(土)17:00② 24(火)19:00①	12(日)14:00② 23(木祝)14:00③	20(水)19:00①	14(日)14:00③	7(火)19:00②
名古屋駅前本校	13(日)16:30④	4(日)16:30①	21(土)16:30②	18(土)16:30③	24(日)16:30①	20(土)11:00③	
岡山本校	15(火)19:00⑤ 23(水)19:00①	24(土)11:00③	3(火)19:00② 28(土)11:00①	7(火)19:00① 18(土)14:00②	5(火)19:00① 16(土)13:00③ 24(日)11:00①	20(土)14:00②	
広島本校	18(金)19:00⑤ 24(木)19:00①	24(土)13:00③	13(金)19:00③ 26(木)19:00①	9(木)19:00② 19(日)13:00①	2(土)13:00② 27(水)19:00①	10(水)19:00②	
松山本校	12(土)15:00⑤ 19(土)15:00① 22(火)19:00①	10(土)15:00④ 17(土)15:00③	14(土)15:00② 24(火)19:00① 7(土)17:00①	12(日)14:00② 23(木祝)15:00③ 4(土)14:00①	20(水)19:00① 2(土)14:00①	14(日)15:00③ 10(水)19:00①	7(火)19:00② 1(水)19:00①
福岡本校		11(日)17:00② 17(土)14:00③	18(水)19:00② 25(水)19:00③	7(火)19:00② 18(土)14:00③	10(日)14:00② 21(木)19:00③	14(日)14:00②	5(日)14:00②
那覇本校	12(土)15:30⑤ 23(水)19:00①	10(土)15:30④ 14(水)19:00③	4(水)19:00② 25(水)19:00①	8(水)19:00③ 22(水)19:00②	6(水)19:00① 27(水)19:00③	24(水)19:00②	22(水)19:00①

◆VB/WEB視聴期間:全タイトル2010/6/15(火)~2011/8/31(水) ◆大宮本校以外の全本校にてビデオブース実施

資格の総合スクール  
**LEC** 東京リーガルマインド  
[www.lec-jp.com](http://www.lec-jp.com)

渋谷駅前本校 ☎03-3464-5001 池袋本校 ☎03-3984-5001 水道橋本校 ☎03-3265-5001 中野スクール ☎0120-35-5005  
 新宿エルタワー本校 ☎03-5325-6001 立川本校 ☎042-524-5001 横浜本校 ☎045-461-5001 千葉本校 ☎043-222-5009  
 大宮本校 ☎03-3984-5001\* (池袋本校) 札幌本校 ☎011-210-5002 仙台本校 ☎022-380-7001 静岡本校 ☎054-255-5001  
 名古屋駅前本校 ☎052-586-5001 京都駅前本校 ☎075-353-9531 梅田駅前本校 ☎06-6374-5001 神戸本校 ☎078-325-0511  
 岡山本校 ☎086-227-5001 広島本校 ☎082-511-7001 松山本校 ☎089-947-7011 福岡本校 ☎092-715-5001  
 那覇本校 ☎098-867-5001  
 \*大宮本校は受付窓口はございません。池袋本校へお問い合わせください。

提携校 北見駅前校 釧路鶴ヶ岳校 釧路公立大学前校 伊達紋別校 苫小牧しらかば校 苫小牧音羽校 札幌豊平校  
 札幌白石本郷通校 札幌澄川駅前校 札幌清田十条校 八戸中央校 福島駅東口校 郡山並木校 原町駅東口校 守谷松ヶ丘校 利根沼田校  
 群馬玉村校 熊谷筑波校 深谷駅前校 寄居駅前校 東松山駅前校 北浦和駅東口校 京成佐倉駅前校 能見台駅前校  
 甲府中央校(旧LEC甲府校) 金沢駅西校 沼津駅前校 沼津駅前校 浜松小豆餅校 豊田駅西校 四日市富田駅前校 滋賀草津駅前校  
 和歌山駅前校 米子駅前校 鳥取駅前校 松江殿町校 松江北陵校 岡山駅西口校 高松兵庫町校 高松瓦町校 高松太田校 広島大学北校  
 今内串駅前校 宇都琴芝校 山口中央校 山口大学前校 防府駅前校 下関唐戸校 岩国駅前校 徳島駅前校 新居浜中萩校 宇和島丸之内校  
 宮治別宮校 高知駅前校(2010年4月3日高知知寄町校から移転) 北九州小倉砂津校 武雄中央校 浦上駅前校 佐世保駅前校 大分上野丘校  
 大分内五番街校 中津沖代校 名護為又校 沖縄高原校

■お電話での講座に関するお問い合わせ (平日/9:30~20:00 土日祝/9:30~17:00) 【LECモバイル】[www.lec-jp.com/](http://www.lec-jp.com/) /i (iモード/E2web/Yahoo!ケータイ対応)

**LECコールセンター ☎0120-35-5005** 携帯電話などからは **03-5913-6001**

著作権者 株式会社 東京リーガルマインド ©2010 TOKYO LEGAL MIND K.K. Printed in Japan 無断複製・無断転載等を禁じます。 2010年4月15日現在

ご意見・ご要望 承ります  
**LEC**  
**お客様相談室**  
**03-5913-6340**  
 受付時間 / 9:30~18:00 (土・日・祝休み)



NV10005